

## 130回 景気分析と予測

2020年11月26日

マクロ経済分析プロジェクト

- ・「景気分析と予測」は、アジア太平洋研究所のマクロ経済分析プロジェクトチームによる景気動向分析の成果としてとりまとめたものである。
- ・同プロジェクトチームは、プロジェクトリーダー、稲田義久 APIR 研究統括兼数量経済分析センター長、甲南大学教授のもと、アジア太平洋研究所の会員企業から参加した若手企業人と研究所員などで構成されている。
- ・予測及び本稿の執筆者は、稲田義久及び下田充(日本アプライドリサーチ研究所主任研究員)である。
- ・本プロジェクトは関西の若手企業人と学界との共同研究として40年の歴史を持ち、公表された予測結果は、広く利用されている。
- ・本プロジェクトは大阪大学名誉教授森口親司氏や伴金美氏の指導の下に確立されてきたが、2005年度から、超短期予測モデルとこれまでの四半期マクロ計量モデルの融合による新たな試みとして引き継がれた。
- ・また「景気分析と予測」は、経済の変化に即応するために、2004年度から四半期毎に年4回行っている。

### 目次

予測のハイライト	1
予測結果の概要	2
景気の現況	3-6
予測の概要	5-13
予測結果の詳細表	14-19
付表主要月次統計	20-22

### 予測のハイライト

#### 民間消費と輸出のリバウンドで見通しを上方修正

#### しかし、世界経済の回復に遅れる日本経済

1. GDP1次速報によれば、**7-9月期実質GDPは前期比年率+21.4%大幅増加し、4四半期ぶりのプラス成長**。市場コンセンサス(ESPフォーキャスト11月調査)の最終予測(同+18.03%)を上回った。一方、**CQM最終予測**は、支出サイドが同+20.3%、生産サイドが同+21.4%、平均同+20.9%と**実績とほぼピンポイント**となった。
2. **7-9月期回復の牽引役は、民間最終消費支出と財貨輸出**である。前者には緊急事態宣言の解除と特別定額給付金支給の影響がでた。後者には海外経済のロックダウン解除による経済活動再開の影響が大きい。**実質GDPは前期比+24.0兆円増加したが、前期の落ち込み幅(-43.0兆円)の58%程度しか回復できていない**ことに注意。需要側では民間最終消費支出が同+12.6兆円、財貨輸出が同+6.3兆円と増加。ちょうど4-6月期の裏となって表れた。しかし、民間資本形成が同-4.9兆円と2四半期連続で減少しており、回復には時間がかかりそうである。
3. 世帯全体の消費支出を示す総消費動向指数は、6月に緊急事態宣言解除で大きくリバウンドしたが、以降はほぼ横ばいで推移している。一方、**対面型サービス消費指数**は、足下9月でも前年平均から**18%程度低い水準**。COVID-19の感染再拡大は消費行動を抑制する。特に影響を受けるのが対面型サービス消費である。**対面型サービス消費の低迷**で、今後1年、**民間消費は前年比-4%程度の減少が続くとみてよい**。
4. 7-9月期GDP1次速報を追加し外生変数の情報を織り込み、予測を改定した。**2020年度の実質GDPは-5.4%大幅減少し、6年ぶりのマイナス成長となろう。21年度は大幅落ち込みの反動もあり+3.8%と回復に転じるが、コロナ禍前のピークを回復するのは22年度以降となろう**。前回(第129回)予測に比して、今回は20年度を+0.5%ポイント、21年度を+0.5%ポイント、いずれも上方修正した。7-9月期の実績が前回予測から上振れたためである。
5. 7-9月期実績は前回予測を上振れたため、今回の予測は上方修正された。実質GDPの四半期パターンをみれば、標準予測では7-9月期の高成長は持続せず(一時的なリバウンド)、以降は潜在成長率を上回るペースが持続する。**前年同期比で見ると、19年10-12月期から21年1-3月期までマイナス成長は避けられない**。大幅に拡大したGDPギャップの縮小には時間がかかりデフレ圧力は厳しい。
6. **内需外需の低迷からデフレ圧力は高まり、厳しい状態が続く**。原油安を背景としたエネルギー価格の下落幅は縮小するが、消費税率引き上げ及び幼児教育・保育無償化の影響は剥落し消費者物価を引き下げる。これらに加え、今後の需給ギャップの動向をふまえ、消費者物価コア指数のインフレ率を、20年度-0.4%、21年度+0.5%と予測する。

## 予測結果の概要

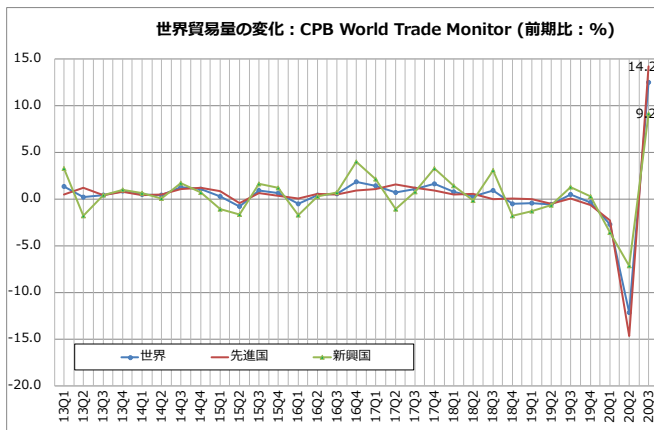
	今回 (2020/11/26)				前回 (2020/8/27)			
	2018	2019	2020	2021	2018	2019	2020	2021
実質国内総生産 (%)	0.3	0.0	▲ 5.4	3.8	0.3	0.0	▲ 5.9	3.3
民間需要 (寄与度)	0.2	▲ 0.4	▲ 4.7	2.0	0.2	▲ 0.4	▲ 4.5	2.0
民間最終消費支出 (%)	0.1	▲ 0.5	▲ 5.9	3.7	0.1	▲ 0.6	▲ 6.1	3.4
民間住宅 (%)	▲ 4.9	0.6	▲ 9.2	▲ 0.8	▲ 4.9	0.5	▲ 6.3	▲ 0.9
民間企業設備 (%)	1.8	▲ 0.3	▲ 7.6	1.3	1.8	▲ 0.3	▲ 4.0	1.3
民間在庫変動 (寄与度)	0.1	▲ 0.1	0.1	▲ 0.2	0.1	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.1
公的需要 (寄与度)	0.2	0.6	0.5	0.5	0.2	0.6	0.3	0.5
政府最終消費支出 (%)	0.9	2.3	1.9	1.4	0.9	2.3	0.7	1.1
公的固定資本形成	0.6	3.3	2.7	3.5	0.6	3.3	3.4	4.0
公的在庫変動 (寄与度)	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0
外需 (寄与度)	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 1.1	1.2	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 1.7	0.8
財貨サービスの輸出 (%)	1.7	▲ 2.6	▲ 13.2	12.3	1.7	▲ 2.6	▲ 13.3	9.2
財貨サービスの輸入 (%)	2.6	▲ 1.5	▲ 6.2	4.2	2.6	▲ 1.5	▲ 3.0	3.8
名目国内総生産 (%)	0.1	0.8	▲ 4.5	4.0	0.1	0.8	▲ 5.3	3.9
国内総生産デフレーター (%)	▲ 0.2	0.8	0.9	0.2	▲ 0.2	0.8	0.7	0.6
国内企業物価指数 (%)	2.2	0.1	▲ 1.8	0.6	2.2	0.1	▲ 1.5	0.8
消費者物価コア指数 (%)	0.8	0.6	▲ 0.4	0.5	0.8	0.6	▲ 0.2	0.4
鉱工業生産指数 (%)	0.3	▲ 3.8	▲ 11.7	6.1	0.3	▲ 3.8	▲ 10.9	6.6
住宅着工戸数：新設住宅 (%)	0.7	▲ 7.3	▲ 7.3	0.3	0.7	▲ 7.3	▲ 10.5	1.3
完全失業率 (%)	2.4	2.4	3.1	3.4	2.4	2.4	3.5	3.7
経常収支 (兆円)	19.6	20.1	15.1	16.7	19.5	19.7	16.7	19.2
対名目GDP比 (%)	3.6	3.6	2.9	3.1	3.6	3.6	3.2	3.5
原油価格 (ドル/バレル)	67.6	58.7	39.0	48.7	67.6	58.7	41.4	54.0
為替レート (円/ドル)	110.9	108.7	105.7	106.0	110.9	108.7	106.9	108.3
米国実質国内総生産 (%、暦年)	2.9	2.2	▲ 3.7	3.0	2.9	2.3	▲ 5.1	3.1

注：前年度比伸び率。民間需要、公的需要、民間在庫変動、公的在庫変動、外需は寄与度ベース。原油価格は WTI、ドバイ、北海ブレント原油価格の平均値。その他は注記。シャドーは実績値。

## 景気の現況

### 7-9 月期世界貿易は大幅拡大だが、10-12 月は減速へ

CPB World Trade Monitor によれば、2020 年 9 月の世界貿易(数量ベース：2010 年=100)は前月比+2.1%増加し、4 カ月連続のプラス。結果、7-9 月期は前期比+12.5%大幅増加となった。2019 年 10-12 月期(前期比-0.4%)から 20 年 4-6 月期(同-12.2%)へと 3 四半期連続のマイナスとなったが、7-9 月期は 4 四半期ぶりにプラス成長。4-6 月期はリーマンショック期を上回る下落幅(09 年 1-3 月期-10.6%)。7-9 月期を地域別にみれば、先進国は同+14.2%、新興国は同+9.2%、それぞれ上昇した。ロックダウン解除後の生産活動の再開で 7-9 月期の世界貿易は大幅に拡大した。

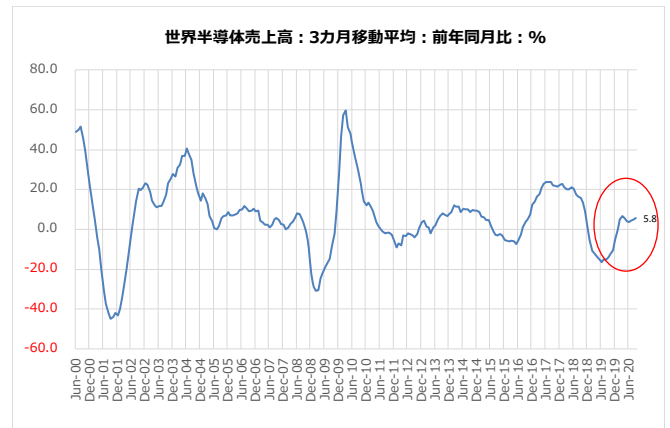


出所：CPB World Trade Monitor, 25 August 2020

別の統計で輸出市場を見てみよう。日本の 7-9 月期の機械受注(外需)は前期比+28.4%と事前見通し(-4.6%)を上回り、2 四半期ぶりの増加(4-6 月期は同-32.1%)となった。一方、9 月末時点調査による 10-12 月期見通しで、外需は同-14.2%と 2 四半期ぶりの減少が予測されている。V 字型回復後の資本財輸出市場は減速しよう。

一方、世界半導体市場統計によれば、9 月の世界の半導体売上高(3 カ月移動平均)は前年比+5.8%と 8 カ月連続のプラスとなった。5G 需要の高まりもあり、IT 関連

輸出は回復傾向を示しているが、一桁の増加にとどまっていることには注意。

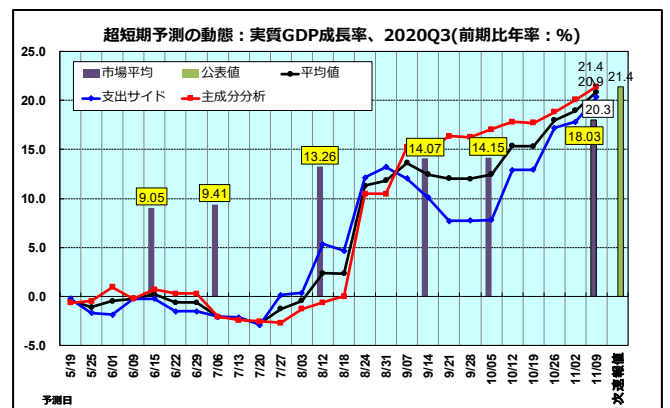


出所：World Semiconductor Trade Statistics, June 2020

### 7-9 月期の実質 GDP は、前期比年率+21.4%大幅増加し 4 四半期ぶりのプラス成長

#### 【7-9 月期 GDP の予測動態】

11 月 16 日発表の GDP1 次速報によれば、7-9 月期実質 GDP は前期比年率+21.4%(前期比+5.0%)大幅増加し、4 四半期ぶりのプラス成長。実績は、市場コンセンサス(ESP フォーキャスト 11 月調査)の最終予測(同+18.03%)を上回った。一方、CQM 最終予測は、支出サイドが同+20.3%、生産サイドが同+21.4%、平均同+20.9%、実績とほぼピンポイントとなった。



7-9 月期 1 次速報発表に合わせて、基礎統計の改定や季節調整のかけ直しが行われ、過去値が改訂された。過去 1 年を振り返ると、19 年 7-9 月期 0.0%ポイント(+0.2% → +0.2%)、10-12 月期 -0.1%ポイント

(-7.0%→-7.1%)、20年1-3月期+0.1%ポイント(-2.3%→-2.3%)、4-6月期-0.7%ポイント(-28.1%→-28.8%)、それぞれ修正されたが、いずれも小幅にとどまった。

### 【7-9月期 GDP 要約】

7-9月期経済の牽引役は、民間最終消費支出と財貨の輸出である。前者には緊急事態宣言の解除と特別定額給付金の支給の影響がでた。後者は海外経済のロックダウン解除による経済活動の再開の影響が大きい。

実質 GDP 成長率(前期比+5.0%)への寄与度を見ると、国内需要は同+2.1%ポイントと4四半期ぶりのプラス。うち、民間需要は同+1.5%ポイントと4四半期ぶりのプラス、公的需要も同+0.5%ポイントと3四半期ぶりのプラス寄与。また純輸出も同+2.9%ポイントと3四半期ぶりのプラスとなった。

#### 実質 GDP 成長率と寄与度：前期比：%

	GDP年率	GDP	国内需要	民間需要	公的需要	純輸出
17Q2	1.2	0.3	0.5	0.5	0.1	-0.2
17Q3	2.3	0.6	0.1	0.1	-0.1	0.5
17Q4	1.9	0.5	0.5	0.5	0.0	-0.1
18Q1	-1.7	-0.4	-0.5	-0.7	0.2	0.1
18Q2	1.5	0.4	0.4	0.3	0.1	0.0
18Q3	-3.2	-0.8	-0.6	-0.6	-0.1	-0.2
18Q4	2.3	0.6	1.1	1.0	0.1	-0.5
19Q1	2.9	0.7	0.2	0.1	0.1	0.5
19Q2	1.6	0.4	0.7	0.4	0.3	-0.3
19Q3	0.2	0.0	0.3	0.1	0.2	-0.2
19Q4	-7.1	-1.8	-2.3	-2.4	0.1	0.5
20Q1	-2.3	-0.6	-0.3	-0.3	0.0	-0.2
20Q2	-28.8	-8.2	-4.9	-4.8	0.0	-3.3
20Q3	21.4	5.0	2.1	1.5	0.5	2.9

注：各項目の合計は四捨五入の関係で必ずしもGDPに一致しない。

### 【7-9月期 GDP 項目の動向】

民間最終消費支出は前期比+4.7%(寄与度同+2.6%ポイント)と4四半期ぶりに増加した。前述した緊急事態宣言の解除による自粛緩和が急速に進み、ペントアップ需要が顕在化し、また特別定額給付金支給の効果が大きい。

国内家計最終消費支出を形態別にみると、乗用車や

家庭用耐久財などの実質耐久財は前期比+4.0%と2四半期ぶりに増加。衣料品等の実質半耐久財は同+1.5%と4四半期ぶりの増加、食料などの非耐久財も同+2.1%と2四半期ぶりの増加。また、実質サービス支出も同+6.6%増加し4四半期ぶりのプラスとなった。民間最終消費支出にはカウントされないが、非居住者家計(訪日外国人)の国内での直接購入は同+11.0%と3四半期ぶりの増加。一方、居住者の海外での直接購入(アウトバウンド需要)は同-11.8%と4四半期連続の減少となった。

#### 実質 GDP 項目の成長率：前期比：%

	民間最終消費支出	民間住宅	民間企業設備	民間在庫変動	政府最終消費支出	公的固定資本形成	公的在庫変動	輸出	輸入
17Q2	0.7	1.2	1.0	-0.1	-0.6	2.5	0.0	0.0	1.5
17Q3	-0.6	-2.2	0.6	0.5	0.2	-2.6	0.0	2.0	-1.2
17Q4	0.5	-3.1	1.5	0.1	0.1	0.3	0.0	2.1	2.8
18Q1	-0.4	-2.5	0.1	-0.4	0.7	0.5	0.0	1.1	0.7
18Q2	0.2	-2.3	2.0	-0.1	-0.3	2.5	0.0	0.8	0.9
18Q3	-0.2	0.1	-4.3	0.2	0.3	-2.5	0.0	-2.3	-1.5
18Q4	0.4	1.7	4.5	0.0	0.7	-1.1	0.0	1.6	4.7
19Q1	0.1	1.4	-0.5	0.1	0.1	2.5	0.0	-1.7	-4.5
19Q2	0.5	-0.2	0.8	0.0	1.0	1.5	0.0	0.1	1.8
19Q3	0.4	1.3	0.2	-0.2	0.9	0.8	0.0	-0.6	0.7
19Q4	-2.9	-2.3	-4.8	0.0	0.3	0.7	0.0	0.4	-2.4
20Q1	-0.7	-4.0	1.7	-0.1	0.0	-0.3	0.0	-5.3	-4.1
20Q2	-8.1	-0.5	-4.5	0.3	-0.4	1.2	0.0	-17.4	2.2
20Q3	4.7	-7.9	-3.4	-0.2	2.2	0.4	0.0	7.0	-9.8

固定資本形成のうち、実質民間住宅は前期比-7.9%(寄与度同-0.3%ポイント)と4四半期連続の減少となった。7-9月期の新設住宅着工戸数は前期比+2.6%と6四半期ぶりに増加したが、GDP統計では進捗ベースで計上されるため、減少となった。実質民間企業設備は前期比-3.4%(寄与度同-0.6%ポイント)と2四半期連続で減少した。企業収益の悪化や先行き不透明感の高まりから、企業は設備投資を先送りしている。

実質民間在庫変動の実質 GDP 成長率への寄与度は-0.2%ポイント、2四半期ぶりのマイナスとなった。

実質公的需要は前期比+1.9%(寄与度同+0.5%ポイント)と3四半期ぶりの増加となった。うち、実質政府最終消費支出は同+2.2%(寄与度同+0.5%ポイント)と上振れた。4-6月期医療機関への受診急減の反動とGo To トラベル事業の政府負担分の増加が影響してい

る。実質公的固定資本形成は同+0.4%(寄与度同+0.0%ポイント)と2四半期連続の増加となった。

財貨・サービスの実質輸出は前期比+7.0%(寄与度同+1.1%ポイント)と3四半期ぶりに増加した。財貨の輸出は同+11.0%(寄与度同+1.3%ポイント)と7四半期ぶりの増加、サービス輸出(含む非居住者家計の国内での直接購入)は同-8.1%(寄与度同-0.3%ポイント)と3四半期連続の減少となった。一方、財貨・サービスの実質輸入は同-9.8%(寄与度同+1.8%ポイント)と2四半期ぶりに減少した。うち、財貨の輸入は同-9.2%(寄与度同+1.3%ポイント)と2四半期ぶりの減少。サービス輸入(含む居住者家計の海外での直接購入)は同-12.1%(寄与度同+0.5%ポイント)、2四半期ぶりのマイナスとなった。

デフレーターを見ると、国内需要デフレーターは前期比+0.6%と2四半期ぶりのプラス。うち、民間最終消費支出デフレーターは同+0.1%と3四半期ぶりのプラス。外需デフレーターでは、財貨・サービスの輸出デフレーターは同+2.6%、輸入デフレーターは同+3.1%、いずれも8四半期連続の下落となった。交易条件は5四半期ぶりに悪化したため、GDPデフレーターは前期比+0.3%と7四半期連続で上昇し、前年同期比は+1.1%と7四半期連続の上昇となった。

### 【COVID-19からの調整の動態】

COVID-19からの調整の動態を、マクロ需給一致式を用いて1-3月期、4-6月期、7-9月期について比較してみた。

COVID-19の1-3月期国内総生産(実質GDP)への影響は1/3にとどまった(前期比-3.0兆円)。これに対して、4-6月期は前期比-43.0兆円大幅減少したが、主要因は民間最終消費支出(同-23.7兆円)と財貨の輸出(同-13.4兆円)であった。緊急事態宣言による影響が民間最終消費支出に、ロックダウンによる海外経済停滞の

影響が財貨の輸出減に出たといえよう。

コロナ禍の調整過程 単位：10億円、%

	国内総生産	財貨輸入	サービス輸入	民間最終消費支出	民間資本形成	財貨輸出	サービス輸出
2019Q4	529,601	76,261	17,464	294,007	99,272	72,689	19,097
2020Q1	526,592	72,667	17,135	291,909	99,614	71,197	15,824
2020Q2	483,642	74,160	17,585	268,232	97,554	57,826	14,029
2020Q3	507,616	67,350	15,452	280,784	92,623	64,159	12,895
前期差：Q1	-3,010	-3,594	-330	-2,099	342	-1,492	-3,273
前期差：Q2	-42,950	1,493	451	-23,677	-2,060	-13,371	-1,795
前期差：Q3	23,974	-6,810	-2,133	12,552	-4,931	6,333	-1,135
前期比：Q1	-0.6	-4.7	-1.9	-0.7	0.3	-2.1	-17.1
前期比：Q2	-8.2	2.1	2.6	-8.1	-2.1	-18.8	-11.3
前期比：Q3	5.0	-9.2	-12.1	4.7	-5.1	11.0	-8.1

これに対して、7-9月期は、国内総生産が前期比+24.0兆円と一転増加したが、**前期の落ち込み幅(-43.0兆円)を58%程度しか回復できていない。米国(前期比+7.4%)やEU(同+12.6%)の回復に比して日本の回復(同+5.0%)は遅れている**。また財貨輸入は同-6.8兆円、サービス輸入が同-2.1兆円、それぞれ減少した。一方、需要側では民間最終消費支出が同+12.6兆円、財貨輸出が同+6.3兆円と増加した。ちょうど4-6月期の裏となって表れた。しかし、民間最終消費支出と財貨輸出は4-6月期の半分程度の回復にとどまっている。またサービス輸出は同-1.1兆円減少した。民間資本形成が同-4.9兆円と2四半期連続で減少しているのは注意を要する。

今回のようなCOVID-19による供給ショックは、分配面にも大きな影響を与える。家計消費は、緊急事態宣言解除によりペントアップ需要が顕在化したことに加え、特別定額給付金の支給により増加した。一方、企業所得の低迷は民間企業設備の減少につながっており、回復の兆しはない。

10-12月期については依然不透明感が強い。特別定額給付金は可処分所得を押し上げたが、効果は一時的なものにとどまる。民間最終消費支出は緩やかな拡大にとどまろう。またCOVID-19の感染再拡大(第3波)は米国やEUの経済活動の停滞により輸出は再び減速し、4-6月期と同様の影響を及ぼす可能性が高い。

## 予測の概要

### 標準予測：2020-21 年度

#### (1) 財政金融政策と海外環境の想定

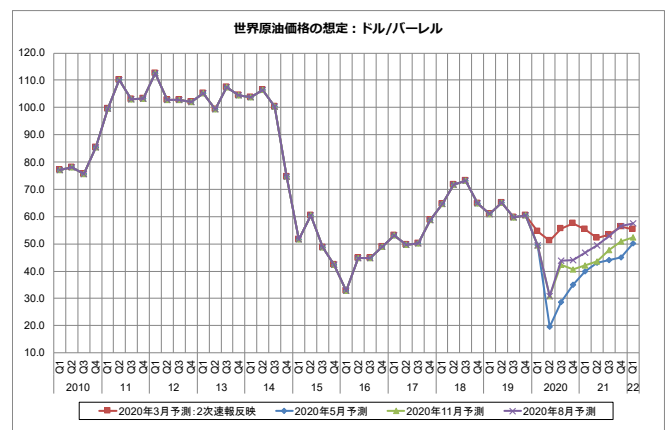
政府は、緊急支援フェーズとして、(1)感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発、(2)雇用の維持と事業の継続、V字回復フェーズとして、(3)官民を挙げた経済活動の回復、(4)強靱な経済構造の構築、を目指して経済対策を行っている。また日銀は、(1)YCCを維持し、(2)CP・社債等買入れの増額、(3)新型コロナ対応金融支援特別オペの拡充、(4)国債のさらなる積極的な買入れ、により金融緩和を一段と強化している。

2020年7-9月期の実質公的固定資本形成は前期比+0.4%小幅増加し2四半期連続のプラスとなった。国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、9月の公共工事(季節調整値)は前月比+2.3%増加し、2カ月連続のプラス。結果、7-9月期は前期比+1.2%増加し、3四半期ぶりの拡大。先行き、公共工事の回復は10-12月期以降となる。足下の動きを反映した結果、実質公的固定資本形成の伸びを、20年度+2.7%(前回:+3.4%)、21年度+3.5%(前回:+4.0%)と想定した。

7-9月期の実質政府最終消費支出は前期比+2.2%大幅増加した。2四半期ぶりのプラス。前期はCOVID-19の感染拡大で外来診療が減少したが、今期はその裏が出た。また政府の観光需要喚起策「Go to トラベル事業」の政府支払い分が増加したためである。足下を反映し、実質政府消費支出の伸びを、20年度+1.9%(前回:+0.7%)、21年度+1.4%(前回:+1.1%)

と想定している。

海外環境の想定で、重要なのは原油価格の想定である。原油価格(WTI、ドバイ、北海ブレントの平均価格)は、COVID-19による世界経済の急減速による需要蒸発で2020年1月の61.63ドルから4月には21.96ドルへ急落したが、8月には43.78ドルまで回復した。以降、足下40ドル程度で推移している。今回予測では、20年4-6月期に30.88ドルと底を打ち、以降回復すると予測するが20年1-3月期の価格水準を回復するのは21年10-12月期に後ずれすると想定する。このため、**20年度は39.0ドル、21年度は48.7ドルと想定**。原油価格の地合いは弱く、前回想定から20年度は-2.4ドル、21年度は-5.3ドル、いずれも下方修正した。



出所：実績値は日経 NEEDS

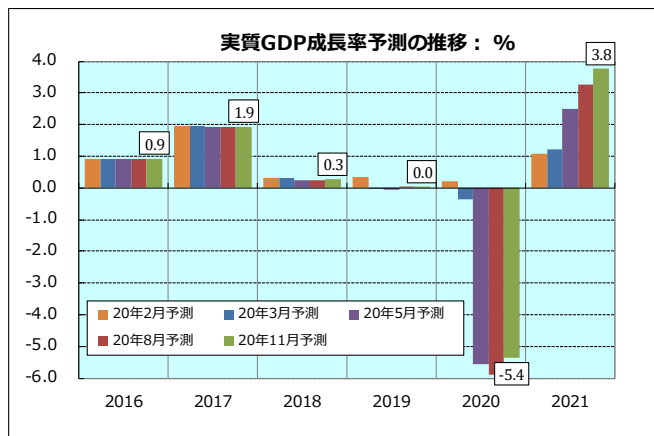
なお実質世界貿易の先行きについては、IHS MarkitのGlobal Economic Outlook, October 2020の見方を参考にした。実質世界貿易(輸入)の伸びは、2019年前年比+2.0%から20年は同-9.6%(前回:-9.7%)と大幅マイナス成長に転じ、21年は同+5.6%(前回:+4.2%)と回復が見込まれている。

#### (2) 予測結果：実質成長率は20年度-5.4%、21年度+3.8%

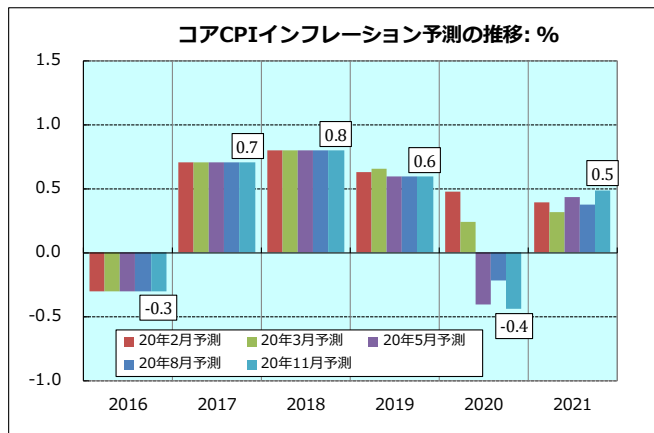
新たに、2020年7-9月期GDP1次速報を追加し、外生変数(財政金融政策及び海外経済関連の変数)の想定を織り込み、20-21年度の日本経済の見通しを改定

した。今回、実質 GDP 成長率を 20 年度-5.4%、21 年度+3.8%と予測した。暦年ベースでは、20 年-5.3%、21 年は+2.7%と予測した。

図は、実質 GDP 成長率とインフレーション(消費者物価コア指数)について、われわれの予測がこの 1 年間のどのように修正されてきたかをみたものである。今回と前回(第 129 回予測)の実質 GDP 成長率予測を比較すると、足下の回復を反映し、2020 年度+0.5%ポイント(-5.9%→-5.4%)、21 年度を +0.5%ポイント(+3.3%→+3.8%)、いずれも上方修正した。

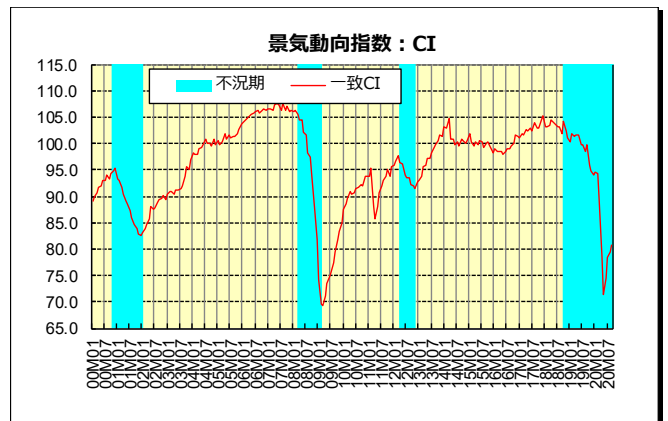


消費者物価コア指数インフレーションについては、デフレ圧力の高まりを反映し、20 年度-0.4%、21 年度+0.5%と予測している。20 年度は+0.2%ポイント(-0.2%→-0.4%)下方修正、21 年度は+0.1%ポイント(+0.4%→+0.5%)上方修正した。



### (3) 予測のポイント：前回予測より公的需要及び純輸出は上方修正されたが、民間需要は下方修正

内閣府によれば、9 月の景気動向一致指数は前月比+1.4 ポイント、4 カ月連続の上昇となった。景気の基調を判断するための 3 カ月後方移動平均は、前月比+2.06 ポイント(前月+2.70 ポイント)と 2 カ月連続で上昇した。結果、内閣府は 9 月の基調判断を「下げ止まり」とし、前月から据え置いた。今後景気の持ち直しが続けば、年内には「上方への局面変化」へと基調判断が上方修正される可能性が高い。しかし、経済活動の再開に伴い第 2 波の感染再拡大が起こっており、景気回復とのバランスが難しい。依然不確実性は高い。

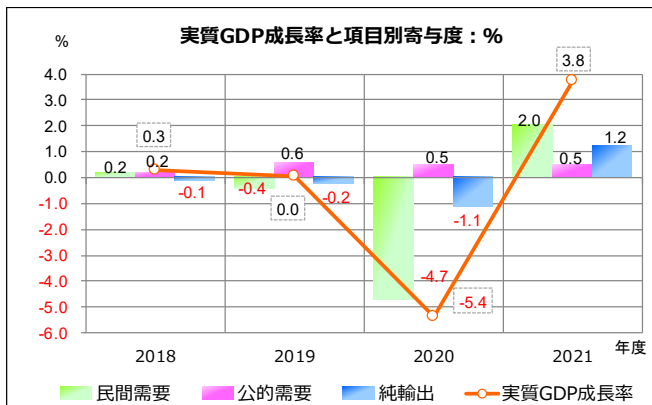


出所：内閣府『景気動向指数』

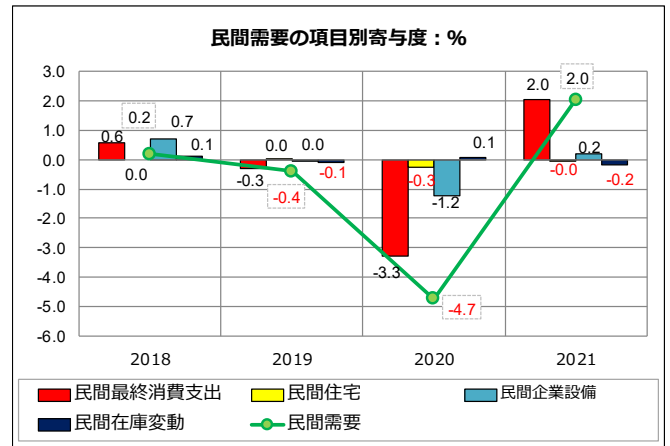
実質 GDP 成長率への寄与度を**主要項目別**にみると、20 年度は、公的需要の寄与度は+0.5%ポイント(前回：+0.3%ポイント)と成長に寄与するが、民間需要の寄与度は-4.7%ポイント(前回：-4.5%ポイント)とマイナス幅が前年から拡大する。純輸出も-1.1%ポイント(前回：-1.7%ポイント)とマイナス幅が前年から拡大する。21 年度は、民間需要の寄与度が+2.0%ポイント(前回：+2.0%ポイント)と回復に転じる。純輸出も+1.2%ポイント(前回：+0.8%ポイント)とプラス寄与に転じる。一方、公的需要は+0.5%ポイント(前回：+0.5%ポイント)と引き続き景気を下支えする。

年度	2020年度	2021年度
GDP成長率	+0.5%ポイント	+0.5%ポイント
民間需要	-0.3%ポイント	-0.0%ポイント
公的需要	+0.2%ポイント	+0.1%ポイント
純輸出	+0.6%ポイント	+0.4%ポイント

今回予測では、20年度は、**民間需要**の寄与度が-0.3%ポイント**前回予測から下方修正**されたが、**公的需要、純輸出**の寄与度は+0.2%ポイント、+0.6%ポイントそれぞれ**上方修正**された。21年度は民間需要の寄与度が-0.0%ポイント小幅下方修正、**公的需要、純輸出**の寄与度は+0.1%ポイント、+0.4%ポイント、それぞれ**上方修正**された。

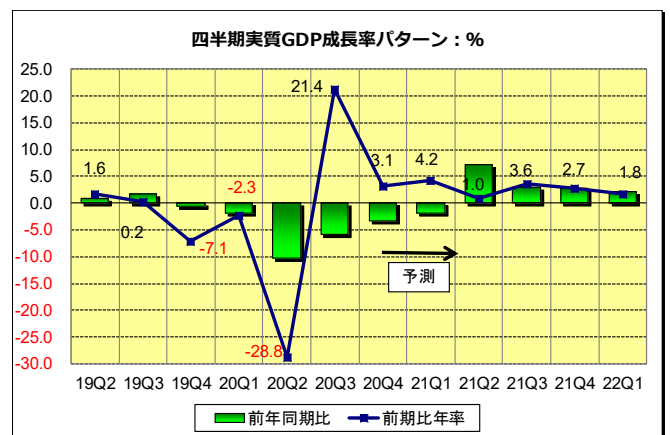


**民間需要**の中身を見ると、20年度は、実質民間最終消費支出-3.3%ポイント(前回：-3.4%ポイント)、実質民間住宅-0.3%ポイント(前回：-0.2%ポイント)、実質民間企業設備-1.2%ポイント(前回：-0.6%ポイント)、実質民間在庫変動+0.1%ポイント(前回：-0.2%ポイント)の寄与度となる。民間需要は消費、企業設備ともに**総崩れ**である。21年度は、実質民間最終消費支出+2.0%ポイント(前回：+1.9%ポイント)、実質民間住宅-0.0%ポイント(前回：-0.0%ポイント)、実質民間企業設備+0.2%ポイント(前回：+0.2%ポイント)、実質民間在庫変動-0.2%ポイント(前回：-0.1%ポイント)と、民間消費は**プラス**の寄与度に転じる。



今回予測では、20年度は、民間需要のうち**民間企業設備**の寄与度が-0.6%ポイント**前回予測から下方修正**されたのが大きい。21年度は大きな変化はない。

実質GDPの四半期パターンをみれば、2020年7-9月期は前期比年率+21.4%と4四半期ぶりのプラスだが、4-6期の大幅落ち込み幅の約58%程度しか取り戻せていない。それでも7-9月期実績が前回予測(同+13.0%)を上回ったため、今回の予測は上方修正された。標準予測(後掲、表2参照)では、7-9月期の高成長は持続せず(一時的なリバウンド)、以降は潜在成長率を上回るペースが持続する。**前年同期比**でみると、**19年10-12月期から21年1-3月期までマイナス成長は避けられない**。19年10-12月期にマイナスに転じたGDPギャップの拡大はしばらく続くためデフレ圧力は厳しい。コロナ禍前のピークを回復するのは22年度以降となろう。



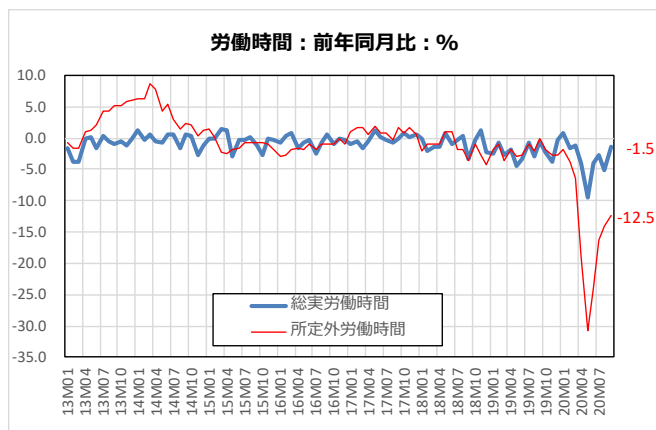
注：2020年7-9月期までは実績値、以降は予測値。



#### (4)家計部門:感染再拡大と対面型サービス消費の低迷が消費の回復を遅らせる

厚生労働省の毎月勤労統計調査(速報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、9月の現金給与総額は前年比-0.9%減少し、6カ月連続のマイナス。現金給与総額を消費者物価指数(持ち家の帰属家賃を除く総合)で除した実質現金給与総額(実質賃金)は同-1.5%減少し、7カ月連続のマイナス。結果、7-9月期の現金給与総額は前年同期比-1.3%減少し、2四半期連続のマイナス。

9月の総実労働時間は前年比-1.5%と8カ月連続のマイナス。うち、所定内労働時間は同-0.6%減少し、8カ月連続のマイナス。所定外労働時間は同-12.5%減少し、12カ月連続のマイナス。4月以降、二桁のマイナスが続いている。企業は就業時間調整でコロナ禍に対応しており、テレワークの拡大も残業時間の減少につながっているようである。



出所：厚生労働省『毎月勤労統計調査』

総務省によれば、9月の完全失業率(季節調整済み)は前月比横ばいの3.0%となった。9月の労働力人口(季節調整済み)は前月比-5万人の6,861万人となり、5カ月ぶりの減少。非労働力人口(季節調整済み)は同+10万人の4,213万人となった。5カ月ぶりの増加。5月の経済活動再開以来、4カ月連続で非労働力人口が職探しで減少したが、9月は小休止した。就業者数(季節調整済み)は前月比-4万人と5カ月ぶりの減少。雇用量数(季節調

整済み)は同+13万人と3カ月連続の増加。なお、4月に597万人に急増した休業者(原数値)は9月に197万にまで減少し、2月(196万人)とほぼ同水準となった。しかし、依然昨年(176万人)を上回っており、注意が必要である。

一方、厚生労働省が発表した9月の有効求人倍率(季節調整済み)は1.03倍と前月比-0.01ポイント低下し、9カ月連続の悪化。2013年12月(1.03倍)以来の低水準となった。有効求人数は前月比-0.1%減少し、3カ月ぶりのマイナス。有効求職者数は同+0.8%増加し、5カ月連続のプラス。経済活動の再開を受け求職活動する人が増加しているが、求人数の増加ペースが対応していない。

総務省によれば、世帯全体の消費支出総額を示す総消費動向指数(2015年=100、実質季節調整値)は、9月に95.5となり前月比+0.3%上昇し、2カ月連続のプラス。結果、7-9月期は前期比+5.6%上昇し、4四半期ぶりのプラス(4-6月期：同-8.2%)。ちなみに、SNAベースの家計最終消費支出の伸びは+4.7%(4-6月期：同-8.7%)であるから、総消費動向指数はそれをよく近似する。

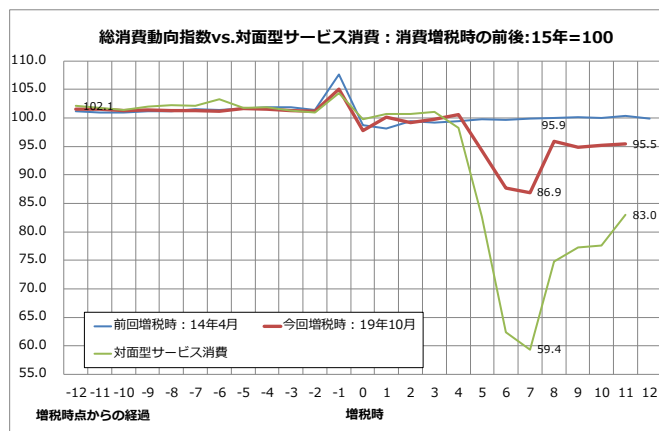
7-9月期の実質民間最終消費支出の前期比増分(12.6兆円)は、4-6月期同減少分(-23.7兆円)の53%でしかない。家計消費の回復力の弱さの背景には、対面型サービス消費の低迷が影響している(Box参照)。

#### Box：対面型サービス消費の低迷と民間消費の動向

図は前回と今回の消費税増税時における総消費動向指数(総務省)の動態を見たものである。また今回の家計消費の低迷を説明するため、対面型サービス消費支数を追加した。

対面型サービス消費指数は、経産省の第3次産業活動指数のうち、サブカテゴリーである運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他生活関連サービス業、娯楽業の指数を加重平均したものである。なお、対面型サービス消費のサービ

消費支出(広義対個人サービス)に占めるウェイトは36%である。



出所：総務省『総消費動向指数』

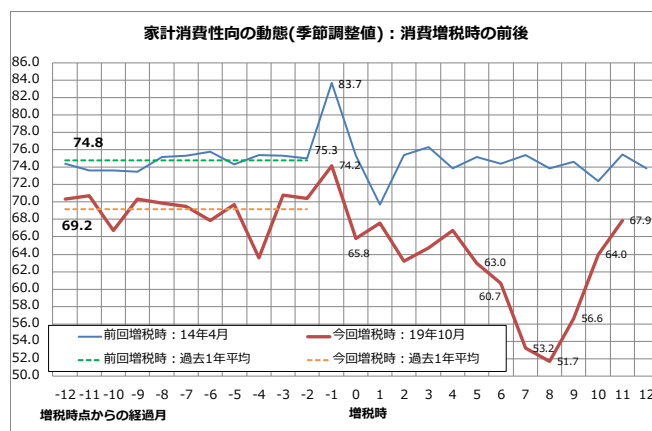
総消費動向指数(2015年平均=100)は、5月に86.9まで低下した。6月には緊急事態宣言解除で95.9まで大きくリバウンドしたが、以降は横ばいで推移している。一方、**対面型サービス消費指数**は、5月に59.4まで低下し、足下9月でも83.0と前年平均(101.7)から**18%程度低い水準**である。

問題は民間消費の先行きである。COVID-19の感染再拡大は消費行動を抑制する。特に影響を受けるのがサービス消費である。**実質サービス支出の国内家計消費支出に占めるシェアは約60%(SNAベース)**である。仮に対面型サービス消費が9月の水準で推移すると消費全体は前年の水準より3.9%程度(-18×0.6×0.36)低い水準で推移する。**対面型サービス消費の低迷で、今後1年、民間消費は前年比-4%程度の減少が続くとみてよい。**

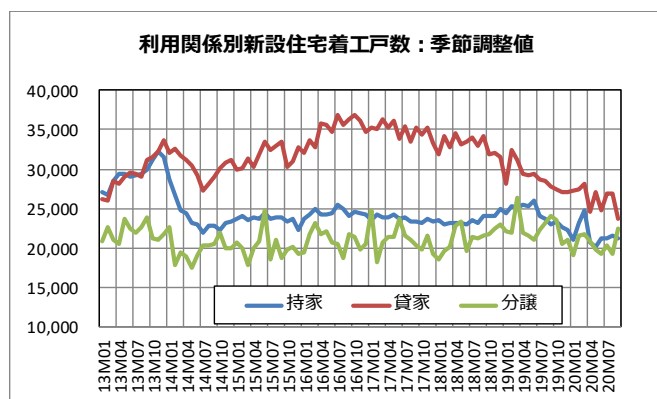
民間最終消費の先行きについては悲観的である。COVID-19の感染拡大と景気回復のバランスを保つためにはソーシャルディスタンスの確保が必須である。これが(サービスを中心とした)消費の回復を遅らせる。加えて、家計を取り巻く所得環境は悪化しており、特に可処分所得の伸びは低調である。特別定額給付の支給(12.73兆円)は4-6月期に9.6兆円程度支給された(SNAベース：その他経常移転の前期差)。このため、可処分所得は大きく押し上げられるが、効果は一時的である。

COVID-19の再拡大により、賃金・雇用とも先行き悪化し、家計の所得環境は一層厳しさを増し、消費の回復を遅らせるであろう。

なお、家計の消費性向(季節調整値)は、前回増税時の1年前平均(74.8)と今回増税時の1年前平均(69.2)を比較すると5.6ポイント低い。20年6月には51.7と歴史的な水準まで低下したが、9月には67.9まで回復した。それでも、今回増税時の1年前平均に届かない。消費性向は先行き横ばいで推移するとみるのが妥当であろう。



スとなった。結果、7-9 月期は前期比+2.6%増加し、6 四半期ぶりのプラス。

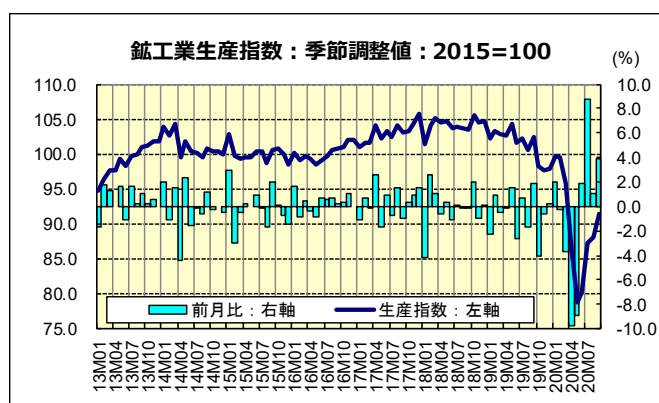


出所：国土交通省『建築着工統計調査報告』

所得環境の悪化と不確実性の高まりで、2020 年度の民間住宅は前年度比-9.2%(前回：-6.3%)低下、21 年度は同-0.8%(前回：-0.9%)と低迷する。20 年度を前回から下方修正した。

### (5)企業部門：業績の悪化により企業は設備投資を抑制しないし先送り

経済産業省の鉱工業指数(確報)によれば、9 月の鉱工業生産指数(季調済み：2015=100)は確報で前月比+3.9%上昇し、4 カ月連続のプラス。結果、7-9 月期は前期比+8.7%上昇した。2 四半期ぶりのプラス。経産省は、緩やかな回復が続くとみて 9 月生産の基調判断を「持ち直している」と前月から据え置いた。

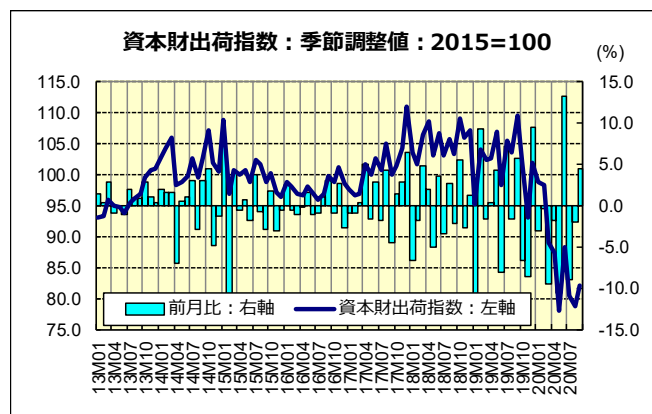


出所：経済産業省『鉱工業指数』

このため 2020 年度の鉱工業生産指数を前年度比

-11.7%、21 年度を同+6.1%と予測している。足下の状況を織り込んで、20 年度(前回：-10.9%)、21 年度(前回：+6.6%)をいずれも前回から下方修正した。

投資関連指標をみると、9 月の資本財出荷指数は前月比-4.3%上昇し、3 カ月ぶりのプラス。結果、7-9 月期は前期比-5.0%低下し、4 四半期連続のマイナス。民間企業設備の基調は減速している。また設備投資の先行指標であるコア機械受注額(船舶・電力を除く民需)は、9 月に前月比-4.4%減少した。伸びは 3 カ月ぶりのマイナスで、水準はコロナ禍の影響を受ける前の 2 月に比して 16.2%低い。内閣府は 9 月の基調判断を「下げ止まりつつある」と前月から据え置いた。結果、7-9 月期は前期比-0.1%小幅減少し、5 四半期連続のマイナス。また 9 月末時点の調査で、10-12 月期見通しは前期比-1.9%となっており、機械受注は低調である。

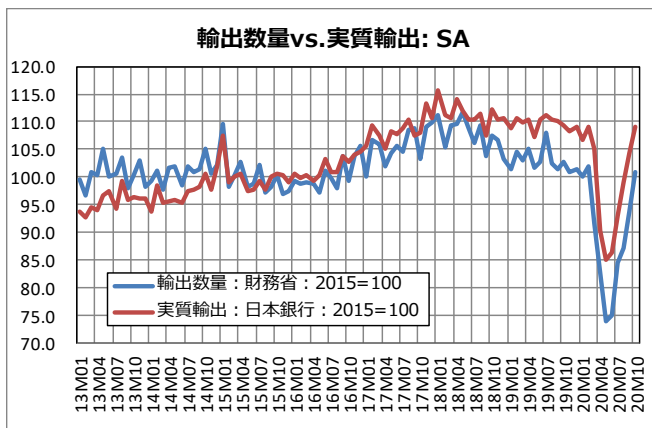


出所：経済産業省『鉱工業指数』

COVID-19 の影響を強く受けるのはこれまで好調であった非製造業(特に、対個人サービス、運輸、小売業)の企業収益である。一方、依然低調な輸出市場の悪化により製造業も減益となる。経常収益の大幅減により、設備投資は抑制されるであろう。このため、2020 年度の民間企業設備は前年度比-7.6%と 2 年連続のマイナスとなる。21 年度は同+1.3%と回復を予測した。足下を反映し、20 年度を前回予測から下方修正した。

## (6) 対外部門：貿易は拡大傾向を示す

10月の貿易統計(季節調整値)をみると、輸出数量指数は前月比+7.6%と5カ月連続の増加、実質輸出額(日銀)も同+4.5%と5カ月連続の増加。輸入数量指数は同+3.3%と2カ月連続のプラス、実質輸入額(日銀)も同+3.4%と2カ月連続のプラスとなった。10月実績を7-9月期平均と比較すれば、輸出数量指数は+14.1%、実質輸出額は+10.4%、それぞれ増加した。一方、輸入数量指数も+5.1%、実質輸入額は+4.2%、それぞれ増加した。貿易(輸出+輸入)は拡大傾向を示している。



財貨輸出は回復を示しているが、サービス輸出(インバウンド需要)の回復は当面は期待できない。世界各国の渡航制限が早期に緩和される可能性が低いためである。

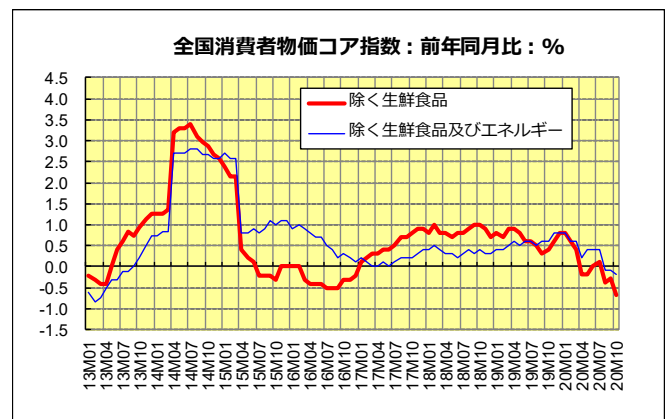
これらの要因を考慮し、2020年度の財貨・サービス実質輸出は同-13.2%(前回:-13.3%)大幅減少するが、21年度は同+12.3%(前回:+9.2%)と回復を予測する。一方、20年度の財貨・サービス実質輸入は同-6.2%(同-3.0%)減少するが、21年度は同+4.2%(+3.8%)回復を予測する。前回予測に比して、20年度の財貨サービス輸入を下方修正し、21年度の財貨サービス輸出を上方修正した。結果、実質純輸出は前回予測よりも上方修正された。

貿易収支は、輸出輸入ともに減少する結果、黒字を維持する。一方、旅行収支が大幅悪化するためサービス収支赤字は拡大し、また第一次所得収支も黒字幅が

縮小するため、20年度の経常収支は15.1兆円(前回:16.7兆円)と前年から減少、21年度は反転改善するため16.7兆円(前回:19.2兆円)と予測する。

## (7) 物価の動向：需給ギャップはマイナスに転じ、デフレ圧力が強まる

総務省によれば、10月の全国消費者物価総合指数(2015年平均=100)は101.8、前年同月比-0.4%となった。16年9月以来の49カ月ぶりのマイナス。総合指数の季節調整値は前月比-0.4%下落し、3カ月連続のマイナス。

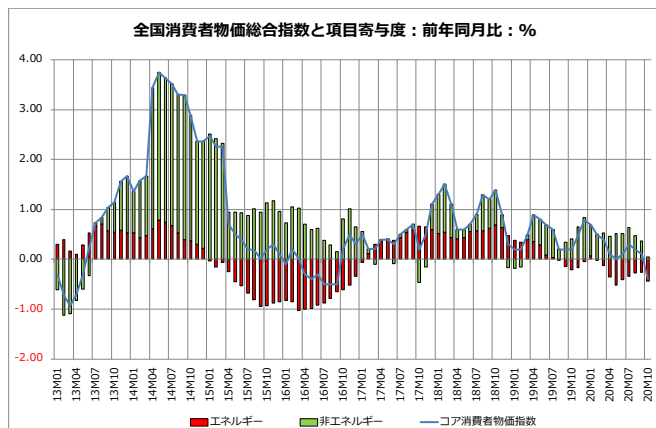


出所：総務省『消費者物価指数』

10月の総合指数構成品目の前年比をみると、エネルギー価格は前年比-5.7%と9カ月連続の低下、下落幅は前月から拡大した。寄与度は**-0.44%**と前月からマイナス幅が拡大した。うち、ガソリン価格は同-9.2%と7カ月連続の下落。寄与度は-0.20%とマイナス幅は前月から拡大した。

価格変動の激しい生鮮食品を除いたコア指数(2015年平均=100)は101.3、前年同月比-0.7%と3カ月連続のマイナスとなった。2011年3月(同-0.7%)以来の下落幅。季節調整値は前月比-0.2%下落し、2カ月ぶりのマイナス。なお、2019年10月実施の消費税率引き上げ及び幼児教育・保育無償化の影響を除いた、10月の総合ならびにコア指数の前年同月比は、それぞれ

-0.5%、-0.8%となった。



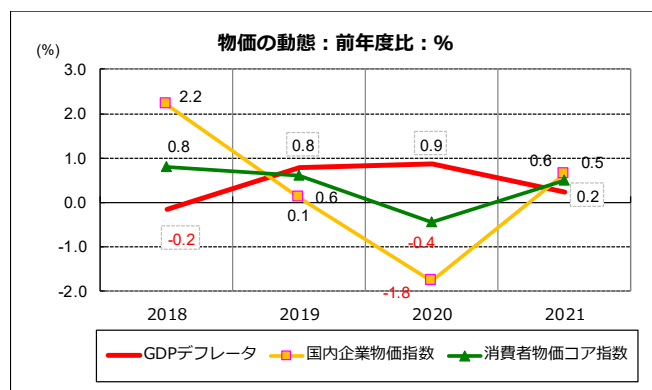
出所：総務省『消費者物価指数』から筆者計算

非エネルギー価格は前年比+0.1%と 20 カ月連続の上昇。寄与度は+0.05%と前月から低下した。うち、生鮮食品を除く食料価格は同+0.2%と 86 カ月連続の上昇。家庭用耐久財価格は同+0.8%と 5 カ月連続の上昇。パソコンや薄型テレビを含む教養娯楽用耐久財価格は同+0.1%と 10 カ月連続のプラス。政府の観光需要喚起策「Go to トラベル事業」により、**宿泊料**が同-37.1%大幅低下し 10 カ月連続のマイナス。寄与度は**-0.45%**。なお 10 月から東京発着の旅行も事業で割引かれている。通信料(携帯電話)は同+3.1%と 5 カ月連続の上昇。

消費者物価指数については、エネルギー価格と非エネルギー価格の動向が重要である。エネルギー価格は

世界経済の急減速から基調は弱い。また非エネルギー価格も COVID-19 の影響により需給ギャップの解消は当面後ずれするため消費者物価指数の伸びは低調。

内需外需の低迷からデフレ圧力は高まり深刻である。これまでの原油安を背景としたエネルギー価格の下落幅は縮小するが、幼児教育無償化に加え高等教育無償化の影響は消費者物価を引き下げる。これらに加え、今後の需給ギャップの動向をふまえた。



今回予測では、全国消費者物価コア指数インフレ率は、2020 年度-0.4%(前回-0.2%)、21 年度+0.5%(前回：+0.4%)と予測している。また 2020 年度の GDP デフレーターは+0.9%(前回：+0.7%)、21 年度+0.2%(前回：+0.6%)と予測する。

## 予測結果の詳細表

表1 主要経済指標

	四半期												年度			
	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	2018	2019	2020	2021
実質国内総生産 兆円	539.1	539.4	529.6	526.6	483.6	507.6	511.5	516.8	518.1	522.7	526.2	528.5	533.4	533.6	504.9	523.9
	0.4	0.0	-1.8	-0.6	-8.2	5.0	0.8	1.0	0.2	0.9	0.7	0.4	0.3	0.0	-5.4	3.8
	0.9	1.7	-0.7	-1.9	-10.3	-5.9	-3.4	-1.9	7.1	3.0	2.9	2.2				
名目国内総生産 兆円	555.7	557.8	549.6	547.2	504.6	531.1	534.9	539.0	540.5	546.8	551.5	554.9	548.1	552.5	527.4	548.4
	0.5	0.4	-1.5	-0.4	-7.8	5.2	0.7	0.8	0.3	1.2	0.9	0.6	0.1	0.8	-4.5	4.0
	1.2	2.3	0.6	-1.0	-9.2	-4.8	-2.7	-1.5	7.1	3.0	3.1	3.0				
GDPデフレーター 2011=100	103.1	103.4	103.8	103.9	104.3	104.6	104.6	104.3	104.3	104.6	104.8	105.0	102.8	103.5	104.5	104.7
	0.1	0.3	0.4	0.1	0.4	0.3	0.0	-0.3	0.0	0.3	0.2	0.2	-0.2	0.8	0.9	0.2
	0.4	0.5	1.3	0.9	1.2	1.2	0.8	0.3	0.0	0.0	0.2	0.7				
鉱工業生産指数 2015=100	102.8	101.7	98.0	98.4	81.8	88.9	91.1	91.1	91.1	92.9	94.5	95.8	103.8	99.9	88.2	93.6
	0.0	-1.1	-3.7	0.4	-16.9	8.8	2.4	0.0	0.0	2.0	1.7	1.4	0.3	-3.8	-11.7	6.1
	-1.5	-1.9	-6.7	-4.3	-20.5	-12.6	-7.0	-7.4	11.4	4.5	3.7	5.2				
住宅着工戸数：新設住宅 千戸	231	227	216	216	199	205	204	210	203	206	205	207	953	884	819	821
	-3.2	-2.0	-4.6	-0.2	-7.6	2.8	-0.3	2.6	-3.1	1.1	-0.1	0.8	0.7	-7.3	-7.3	0.3
	-3.2	-4.6	-9.0	-9.7	-13.7	-9.5	-5.5	-2.8	2.0	0.2	0.4	-1.4				
国内企業物価指数 2015=100	101.6	101.0	102.1	101.7	99.3	100.2	99.9	99.8	99.8	100.4	100.6	100.9	101.5	101.6	99.8	100.4
	0.4	-0.6	1.2	-0.4	-2.4	0.9	-0.3	-0.1	0.0	0.6	0.2	0.3	2.2	0.1	-1.8	0.6
	0.6	-0.9	0.2	0.6	-2.3	-0.8	-2.2	-1.9	0.5	0.2	0.7	1.1				
消費者物価コア指数 2015=100	101.7	101.6	102.1	101.9	101.6	101.4	101.4	101.0	101.4	101.7	102.2	102.1	101.2	101.8	101.4	101.8
	0.4	-0.1	0.5	-0.2	-0.3	-0.2	0.0	-0.4	0.4	0.3	0.5	-0.1	0.8	0.6	-0.4	0.5
	0.8	0.5	0.6	0.6	-0.1	-0.2	-0.7	-0.9	-0.2	0.3	0.8	1.1				
一人当たり賃金 千円	4075	4060	4074	4083	3999	4019	4016	4024	3996	4000	4003	4003	4064	4073	4015	4001
	0.6	-0.4	0.3	0.2	-2.1	0.5	-0.1	0.2	-0.7	0.1	0.1	0.0	1.2	0.2	-1.4	-0.4
	-0.1	0.2	-0.1	0.8	-1.8	-1.0	-1.4	-1.4	-0.1	-0.5	-0.3	-0.5				
完全失業率 %	2.4	2.3	2.3	2.4	2.8	3.0	3.2	3.4	3.3	3.4	3.4	3.4	2.4	2.4	3.1	3.4
譲渡性預金金利 %	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
10年物国債利回り %	-0.107	-0.220	-0.087	-0.073	-0.003	0.027	0.020	0.022	0.032	0.103	0.151	0.183	0.042	-0.122	0.016	0.117
経常収支 兆円	5.0	4.8	5.4	5.0	2.7	4.0	4.3	4.0	3.9	4.1	4.3	4.4	19.6	20.1	15.1	16.7
対名目GDP比	3.6	3.5	3.9	3.6	2.1	3.0	3.2	3.0	2.9	3.0	3.1	3.2	3.6	3.6	2.9	3.1
原油価格 ドル/バレル	65.16	59.82	60.47	49.31	30.88	42.36	40.62	42.07	43.62	47.65	50.94	52.42	67.62	58.69	38.98	48.66
円ドル為替レート	109.9	107.3	108.7	108.9	107.6	106.2	104.9	104.3	104.0	105.3	106.7	108.0	110.9	108.7	105.7	106.0
一般政府累積赤字 兆円	1100.5	1106.0	1111.5	1117.0	1119.0	1121.0	1125.4	1129.1	1131.9	1135.2	1139.0	1142.8	1095.0	1117.0	1129.1	1131.9
	0.5	0.5	0.5	0.5	0.2	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	1.7	2.0	1.1	0.2
	1.8	1.8	1.9	2.0	1.7	1.4	1.3	1.1	1.2	1.3	1.2	1.2				
対GDP比 %	198.0	198.3	202.2	204.1	221.7	211.1	208.5	205.8	204.3	204.3	205.2	206.8	199.8	202.2	214.1	206.4
財政バランス 兆円	-37.0	-38.3	-38.9	-41.0	-57.0	-50.2	-49.5	-50.1	-50.8	-50.7	-51.2	-52.1	-37.1	-38.8	-51.7	-51.2

注1：伸び率の単位は%。シャドーは実績値。以下の表でGDP及びその構成要素の四半期系列(実質、名目、デフレーター)の前年同期比は季節調整値から計算しており、原系列から計算した成長率(政府発表値)と異なる場合がある。各項目下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表2 国内総支出（実質）

2011年連鎖価格表示、兆円、%

	四半期												年度			
	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	2018	2019	2020	2021
民間最終消費支出	301.4	302.7	294.0	291.9	268.2	280.8	284.4	286.7	288.1	290.0	291.2	292.0	299.1	297.5	280.0	290.3
	0.5	0.4	-2.9	-0.7	-8.1	4.7	1.3	0.8	0.5	0.7	0.4	0.3	0.1	-0.5	-5.9	3.7
	0.8	1.5	-1.9	-2.6	-11.0	-7.2	-3.3	-1.8	7.4	3.3	2.4	1.8				
民間住宅	15.4	15.6	15.2	14.6	14.6	13.4	13.6	13.7	13.8	13.7	13.7	13.7	15.1	15.2	13.8	13.7
	-0.2	1.3	-2.3	-4.0	-0.5	-7.9	1.5	0.8	0.5	-0.5	-0.2	0.3	-4.9	0.6	-9.2	-0.8
	3.1	4.2	0.2	-5.2	-5.5	-14.0	-10.7	-6.3	-5.4	2.2	0.5	0.0				
民間企業設備	87.1	87.3	83.2	84.6	80.8	78.0	78.5	78.6	78.9	79.6	80.5	80.9	85.7	85.5	79.0	80.0
	0.8	0.2	-4.8	1.7	-4.5	-3.4	0.6	0.2	0.3	0.9	1.2	0.4	1.8	-0.3	-7.6	1.3
	0.4	5.1	-4.2	-2.1	-7.3	-10.6	-5.7	-7.0	-2.3	2.0	2.6	2.8				
民間在庫変動	2.1	0.8	0.9	0.4	2.2	1.2	0.7	1.5	0.2	0.6	0.8	0.8	1.4	1.0	1.4	0.6
政府最終消費支出	108.9	109.9	110.2	110.2	109.9	112.3	112.5	112.8	113.0	113.3	113.6	113.9	107.2	109.7	111.9	113.5
	1.0	0.9	0.3	0.0	-0.4	2.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.9	2.3	1.9	1.4
	2.0	2.7	2.3	2.2	0.9	2.2	2.1	2.3	2.9	0.9	1.0	1.0				
公的固定資本形成	26.7	26.9	27.1	27.0	27.4	27.5	27.8	28.1	28.3	28.5	28.8	29.0	26.1	27.0	27.7	28.6
	1.5	0.8	0.7	-0.3	1.2	0.4	1.1	1.1	0.8	0.8	0.8	0.8	0.6	3.3	2.7	3.5
	0.4	3.8	5.6	2.7	2.4	2.0	2.4	3.9	3.4	3.9	3.5	3.2				
公的在庫変動	0.01	-0.03	0.02	0.09	0.01	0.03	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.04	0.03	0.04	0.06
財貨・サービスの輸出	92.1	91.5	91.9	87.0	71.9	76.9	82.2	83.6	84.0	86.9	89.8	92.8	93.0	90.6	78.6	88.4
	0.1	-0.6	0.4	-5.3	-17.4	7.0	6.8	1.7	0.5	3.5	3.4	3.3	1.7	-2.6	-13.2	12.3
	-2.3	-0.6	-1.8	-5.4	-22.0	-15.9	-10.6	-3.9	16.8	12.9	9.3	11.0				
財貨・サービスの輸入	95.2	95.8	93.5	89.7	91.6	82.6	88.3	88.3	88.3	90.1	92.3	94.7	95.0	93.5	87.7	91.3
	1.8	0.7	-2.4	-4.1	2.2	-9.8	6.8	0.0	0.0	2.1	2.5	2.5	2.6	-1.5	-6.2	4.2
	0.3	2.5	-4.5	-4.1	-3.7	-13.8	-5.7	-1.6	-3.7	9.0	4.6	7.3				
国内総生産	539.1	539.4	529.6	526.6	483.6	507.6	511.5	516.8	518.1	522.7	526.2	528.5	533.4	533.6	504.9	523.9
	1.6	0.2	-7.1	-2.3	-28.8	21.4	3.1	4.2	1.0	3.6	2.7	1.8	0.3	0.0	-5.4	3.8
	0.4	0.0	-1.8	-0.6	-8.2	5.0	0.8	1.0	0.2	0.9	0.7	0.4				
	0.9	1.7	-0.7	-1.9	-10.3	-5.9	-3.4	-1.9	7.1	3.0	2.9	2.2				
内需寄与度	0.7	0.3	-2.3	-0.4	-4.9	2.0	0.8	0.8	0.2	0.7	0.5	0.3	0.4	0.2	-4.2	2.6
内、民需	0.4	0.1	-2.4	-0.4	-4.9	1.5	0.7	0.7	0.1	0.6	0.4	0.2	0.2	-0.4	-4.7	2.0
内、公需	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.6	0.5	0.5
外需寄与度	-0.3	-0.2	0.5	-0.2	-3.2	2.9	-0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	-0.1	-0.2	-1.1	1.2

注2：GDP構成要素の四半期系列下(実質、名目、デフレーター)の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。GDPの四半期系列下の第1行は前期比年率、第2行及び第3行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表3 国内総支出（名目）

兆円、%

	四半期												年度			
	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	2018	2019	2020	2021
民間最終消費支出	307.4	309.1	301.9	299.6	274.7	287.8	291.5	293.4	295.0	297.7	299.3	300.5	304.8	304.5	286.8	298.1
	0.6	0.5	-2.3	-0.7	-8.3	4.8	1.3	0.7	0.5	0.9	0.5	0.4	0.5	-0.1	-5.8	3.9
	1.3	1.5	-1.3	-1.9	-10.6	-6.9	-3.4	-2.1	7.4	3.4	2.7	2.4				
民間住宅	16.9	17.1	17.0	16.4	16.1	14.9	15.2	15.4	15.4	15.3	15.3	15.4	16.5	16.9	15.4	15.4
	0.1	1.7	-0.6	-4.0	-1.7	-7.4	2.0	1.2	0.3	-0.6	-0.1	0.4	-3.4	2.1	-8.8	-0.2
	3.8	5.0	2.5	-2.9	-4.7	-13.2	-10.9	-6.0	-4.1	2.9	0.8	0.0				
民間企業設備	89.2	90.1	85.9	87.0	81.8	80.2	80.6	80.7	80.9	82.3	83.7	84.4	88.0	88.0	80.8	82.8
	0.5	1.1	-4.6	1.3	-6.0	-2.0	0.5	0.2	0.2	1.7	1.7	0.8	2.5	-0.1	-8.1	2.5
	0.7	5.4	-3.9	-1.9	-8.2	-11.0	-6.3	-7.2	-1.1	2.6	3.9	4.5				
民間在庫変動	2.2	0.6	0.7	0.5	0.8	1.0	0.8	1.2	0.1	0.5	0.7	0.8	1.4	1.0	0.9	0.5
政府最終消費支出	110.8	111.6	111.5	112.5	111.1	113.9	114.0	114.2	114.6	114.9	115.3	115.6	108.5	111.5	113.3	115.1
	1.3	0.7	-0.1	0.9	-1.3	2.5	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	1.0	2.8	1.6	1.6
	2.1	2.9	3.2	2.9	0.2	2.0	2.2	1.5	3.2	0.9	1.1	1.2				
公的固定資本形成	29.2	29.5	29.9	29.8	30.0	30.3	31.0	31.2	31.4	31.6	32.0	32.4	28.2	29.6	30.6	31.9
	2.3	1.0	1.4	-0.2	0.7	1.0	2.2	0.8	0.4	0.8	1.3	1.2	2.4	4.9	3.4	4.0
	1.7	5.1	7.4	4.5	2.9	2.8	3.6	4.7	4.5	4.3	3.5	3.9				
公的在庫変動	0.01	-0.03	0.02	0.05	0.01	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.02	0.03	0.04
財貨・サービスの輸出	97.6	96.1	96.0	90.7	72.4	79.5	84.0	85.4	86.0	89.1	92.3	95.4	100.7	95.0	80.3	90.7
	-0.6	-1.5	-0.1	-5.5	-20.2	9.8	5.6	1.6	0.7	3.7	3.5	3.4	2.5	-5.6	-15.5	12.9
	-4.0	-5.3	-5.6	-7.6	-25.8	-17.3	-12.5	-5.9	18.8	12.1	9.8	11.7				
財貨・サービスの輸入	97.5	96.3	93.4	89.3	82.2	76.5	82.1	82.7	82.9	84.7	87.1	89.6	100.1	94.0	80.9	86.1
	1.4	-1.3	-3.0	-4.3	-7.9	-7.0	7.3	0.7	0.4	2.1	2.8	2.8	7.2	-6.1	-14.0	6.5
	-1.3	-4.2	-11.1	-7.1	-15.7	-20.6	-12.1	-7.5	0.9	10.8	6.2	8.4				
国内総生産	555.7	557.8	549.6	547.2	504.6	531.1	534.9	539.0	540.5	546.8	551.5	554.9	548.1	552.5	527.4	548.4
	2.0	1.5	-5.7	-1.7	-27.7	22.7	2.9	3.0	1.1	4.8	3.5	2.5	0.1	0.8	-4.5	4.0
	0.5	0.4	-1.5	-0.4	-7.8	5.2	0.7	0.8	0.3	1.2	0.9	0.6				
	1.2	2.3	0.6	-1.0	-9.2	-4.8	-2.7	-1.5	7.1	3.0	3.1	3.0				
内需寄与度	0.9	0.4	-2.0	-0.2	-5.7	2.7	0.9	0.6	0.2	0.9	0.7	0.5	0.9	0.7	-4.3	3.0
内、民需	0.5	0.2	-2.0	-0.4	-5.5	2.1	0.8	0.5	0.1	0.8	0.6	0.4	0.6	-0.1	-4.8	2.4
内、公需	0.4	0.2	0.1	0.2	-0.2	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.8	0.5	0.6
外需寄与度	-0.3	0.0	0.5	-0.2	-2.1	2.6	-0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	-0.8	0.1	-0.3	1.0



表4 国内総支出（デフレータ）

2011年=100、%

	四半期												年度			
	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	2018	2019	2020	2021
民間最終消費支出	102.0	102.1	102.7	102.6	102.4	102.5	102.5	102.3	102.4	102.7	102.8	102.9	101.9	102.4	102.4	102.7
	0.1	0.1	0.6	0.0	-0.2	0.1	0.0	-0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.4	0.5	0.1	0.3
	0.5	0.1	0.6	0.7	0.4	0.4	-0.2	-0.3	0.0	0.2	0.3	0.6				
民間住宅	109.5	109.9	111.8	111.7	110.4	111.0	111.6	112.0	111.9	111.8	111.9	112.0	109.0	110.7	111.2	111.9
	0.3	0.4	1.7	0.0	-1.2	0.6	0.5	0.4	-0.1	-0.1	0.1	0.1	1.6	1.5	0.5	0.6
	0.7	0.8	2.3	2.3	0.9	1.0	-0.1	0.3	1.3	0.7	0.3	0.0				
民間企業設備	102.4	103.2	103.3	102.9	101.3	102.7	102.7	102.7	102.6	103.4	103.9	104.4	102.7	102.9	102.3	103.6
	-0.4	0.8	0.1	-0.4	-1.5	1.4	-0.1	0.0	-0.1	0.7	0.6	0.4	0.7	0.2	-0.6	1.2
	0.3	0.3	0.3	0.2	-1.0	-0.5	-0.6	-0.2	1.3	0.6	1.2	1.6				
政府最終消費支出	101.8	101.5	101.2	102.1	101.1	101.4	101.3	101.3	101.4	101.4	101.5	101.5	101.2	101.6	101.3	101.4
	0.4	-0.2	-0.4	0.9	-0.9	0.3	-0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.5	-0.4	0.2
	0.1	0.2	0.8	0.7	-0.6	-0.2	0.1	-0.8	0.2	0.0	0.2	0.2				
公的固定資本形成	109.2	109.4	110.1	110.3	109.7	110.3	111.5	111.2	110.8	110.8	111.4	111.9	108.1	109.8	110.7	111.2
	0.8	0.2	0.7	0.1	-0.5	0.6	1.0	-0.3	-0.4	0.0	0.5	0.4	1.8	1.6	0.7	0.5
	1.4	1.3	1.7	1.8	0.4	0.8	1.2	0.8	1.0	0.5	-0.1	0.6				
財貨・サービスの輸出	106.0	105.0	104.5	104.3	100.7	103.3	102.2	102.2	102.4	102.6	102.7	102.9	108.3	104.9	102.1	102.7
	-0.7	-0.9	-0.5	-0.2	-3.4	2.6	-1.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1	0.8	-3.1	-2.6	0.5
	-1.7	-4.7	-3.8	-2.3	-5.0	-1.6	-2.2	-2.0	1.7	-0.7	0.5	0.7				
財貨・サービスの輸入	102.5	100.5	99.8	99.6	89.8	92.5	93.0	93.6	94.0	94.0	94.4	94.6	105.4	100.6	92.2	94.3
	-0.4	-2.0	-0.6	-0.2	-9.9	3.1	0.5	0.7	0.4	0.1	0.4	0.3	4.6	-4.6	-8.3	2.2
	-1.6	-6.5	-6.9	-3.2	-12.4	-7.9	-6.8	-6.0	4.7	1.6	1.5	1.1				
国内総生産	103.1	103.4	103.8	103.9	104.3	104.6	104.6	104.3	104.3	104.6	104.8	105.0	102.8	103.5	104.5	104.7
	0.1	0.3	0.4	0.1	0.4	0.3	0.0	-0.3	0.0	0.3	0.2	0.2	-0.2	0.8	0.9	0.2
	0.4	0.5	1.3	0.9	1.2	1.2	0.8	0.3	0.0	0.0	0.2	0.7				

表5 生産・雇用・賃金・物価

	四半期												年度			
	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	2018	2019	2020	2021
鉱工業生産指数 2015=100	102.8	101.7	98.0	98.4	81.8	88.9	91.1	91.1	91.1	92.9	94.5	95.8	103.8	99.9	88.2	93.6
	0.0	-1.1	-3.7	0.4	-16.9	8.8	2.4	0.0	0.0	2.0	1.7	1.4	0.3	-3.8	-11.7	6.1
	-1.5	-1.9	-6.7	-4.3	-20.5	-12.6	-7.0	-7.4	11.4	4.5	3.7	5.2				
労働力人口 万人	6870	6889	6918	6904	6819	6858	6854	6853	6854	6864	6872	6884	6847	6895	6846	6869
	0.0	0.3	0.4	-0.2	-1.2	0.6	-0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	1.4	0.7	-0.7	0.3
	0.6	0.9	0.8	0.5	-0.7	-0.5	-0.9	-0.7	0.5	0.1	0.3	0.5				
就業者数 万人	6707	6728	6761	6736	6630	6654	6634	6620	6628	6633	6637	6652	6680	6733	6635	6638
	0.1	0.3	0.5	-0.4	-1.6	0.4	-0.3	-0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	1.7	0.8	-1.5	0.0
	0.7	1.0	1.0	0.5	-1.1	-1.1	-1.9	-1.7	0.0	-0.3	0.0	0.5				
雇用者数 万人	5995	6013	6030	6042	5927	5937	5920	5906	5914	5918	5922	5935	5955	6020	5922	5922
	0.3	0.3	0.3	0.2	-1.9	0.2	-0.3	-0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	1.8	1.1	-1.6	0.0
	1.1	1.1	1.1	1.1	-1.1	-1.3	-1.8	-2.2	-0.2	-0.3	0.0	0.5				
完全失業率 %	2.4	2.3	2.3	2.4	2.8	3.0	3.2	3.4	3.3	3.4	3.4	3.4	2.4	2.4	3.1	3.4
国内企業物価指数 2015=100	101.6	101.0	102.1	101.7	99.3	100.2	99.9	99.8	99.8	100.4	100.6	100.9	101.5	101.6	99.8	100.4
	0.4	-0.6	1.2	-0.4	-2.4	0.9	-0.3	-0.1	0.0	0.6	0.2	0.3	2.2	0.1	-1.8	0.6
	0.6	-0.9	0.2	0.6	-2.3	-0.8	-2.2	-1.9	0.5	0.2	0.7	1.1				
消費者物価コア指数 2015=100	101.7	101.6	102.1	101.9	101.6	101.4	101.4	101.0	101.4	101.7	102.2	102.1	101.2	101.8	101.4	101.8
	0.4	-0.1	0.5	-0.2	-0.3	-0.2	0.0	-0.4	0.4	0.3	0.5	-0.1	0.8	0.6	-0.4	0.5
	0.8	0.5	0.6	0.6	-0.1	-0.2	-0.7	-0.9	-0.2	0.3	0.8	1.1				

注3：各項目四半期系列下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表6 金融

	四半期												年度			
	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	2018	2019	2020	2021
CDレート %	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
国債利回り %	-0.107	-0.220	-0.087	-0.073	-0.003	0.027	0.020	0.022	0.032	0.103	0.151	0.183	0.042	-0.122	0.016	0.117
貨幣供給量 兆円	1024.1	1030.0	1037.6	1046.7	1078.8	1117.4	1119.7	1128.3	1138.5	1144.2	1149.8	1151.8	1016.1	1046.7	1128.3	1151.8
	0.8	0.6	0.7	0.9	3.1	3.6	0.2	0.8	0.9	0.5	0.5	0.2	2.4	3.0	7.8	2.1
	2.5	2.4	2.6	3.0	5.3	8.5	7.9	7.8	5.5	2.4	2.7	2.1				
日経平均株価 円	21,414	21,270	23,045	21,932	20,746	22,913	25,000	25,200	25,400	25,600	25,800	26,000	21,973	21,915	23,465	25,700
	2.0	-0.7	8.3	-4.8	-5.4	10.4	9.1	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	4.7	-0.3	7.1	9.5
	-4.1	-6.1	5.2	4.4	-3.1	7.7	8.5	14.9	22.4	11.7	3.2	3.2				
為替レート (円/ドル)	109.9	107.3	108.7	108.9	107.6	106.2	104.9	104.3	104.0	105.3	106.7	108.0	110.9	108.7	105.7	106.0
	-0.3	-2.3	1.3	0.1	-1.2	-1.3	-1.2	-0.6	-0.3	1.3	1.3	1.3	0.1	-2.0	-2.7	0.2
	0.8	-3.7	-3.7	-1.2	-2.0	-1.0	-3.5	-4.2	-3.3	-0.8	1.7	3.5				

表7 対外部門

兆円、%

	四半期												年度			
	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	2018	2019	2020	2021
財貨輸出 (実質)	73.0	72.9	72.7	71.2	57.8	64.2	68.6	70.3	71.3	73.9	76.4	78.9	74.6	72.4	65.2	75.1
SNAベース	-0.2	-0.2	-0.2	-2.1	-18.8	11.0	6.9	2.5	1.4	3.6	3.4	3.3	2.1	-3.0	-9.9	15.2
	-4.0	-1.4	-3.7	-2.6	-20.8	-11.9	-5.7	-1.3	23.3	15.2	11.5	12.3				
財貨輸入 (実質)	77.1	77.7	76.3	72.7	74.2	67.3	72.8	73.7	74.5	76.6	78.9	81.2	77.0	75.9	72.0	77.8
SNAベース	2.4	0.9	-1.9	-4.7	2.1	-9.2	8.0	1.2	1.1	2.8	3.0	2.9	2.9	-1.4	-5.2	8.1
	1.1	1.8	-4.7	-3.5	-3.8	-13.4	-4.6	1.4	0.4	13.7	8.4	10.2				
サービス輸出 (実質)	19.0	18.6	19.1	15.8	14.0	12.9	13.6	13.3	12.7	13.0	13.4	13.8	18.3	18.1	13.5	13.2
SNAベース	1.5	-2.4	2.9	-17.1	-11.3	-8.1	5.6	-2.4	-4.8	2.7	3.0	3.3	0.0	-0.9	-25.7	-1.8
	4.8	2.5	5.6	-15.6	-26.2	-30.5	-28.7	-16.0	-9.8	0.8	-1.6	4.0				
サービス輸入 (実質)	18.3	18.3	17.5	17.1	17.6	15.5	15.5	14.6	13.8	13.5	13.4	13.5	18.2	17.8	15.8	13.6
SNAベース	-0.4	-0.1	-4.3	-1.9	2.6	-12.1	0.2	-5.7	-5.4	-2.2	-0.7	0.4	1.1	-2.2	-11.2	-14.1
	-2.9	5.2	-3.7	-6.6	-3.8	-15.4	-11.3	-14.8	-21.4	-12.5	-13.3	-7.7				
財貨輸出 (名目)	76.4	75.6	74.9	73.1	56.9	65.4	68.9	70.5	71.3	73.7	75.9	78.3	80.3	74.9	65.4	74.8
SNAベース	-1.2	-1.1	-0.9	-2.4	-22.1	14.9	5.4	2.3	1.2	3.3	3.0	3.1	2.6	-6.7	-12.7	14.3
	-6.3	-6.9	-8.1	-5.4	-25.5	-13.4	-8.0	-3.6	25.2	12.7	10.2	11.1				
財貨輸入 (名目)	77.2	75.9	74.0	70.4	63.3	59.6	65.7	67.6	69.0	71.3	74.0	76.6	79.7	74.3	64.0	72.7
SNAベース	2.0	-1.7	-2.5	-4.8	-10.1	-5.9	10.2	2.8	2.1	3.4	3.8	3.5	8.1	-6.8	-13.8	13.6
	-0.9	-6.0	-12.5	-7.0	-18.0	-21.4	-11.2	-4.1	8.9	19.6	12.7	13.4				
サービス輸出 (名目)	21.2	20.6	21.1	17.6	15.5	14.1	15.1	14.9	14.7	15.5	16.3	17.2	20.4	20.1	14.9	15.9
SNAベース	1.7	-3.1	2.6	-16.7	-12.0	-8.7	6.9	-1.2	-1.6	5.3	5.6	5.1	1.9	-1.4	-25.8	6.7
	5.3	1.2	4.5	-15.7	-27.1	-31.3	-28.4	-15.1	-5.0	9.5	8.1	14.9				
サービス輸入 (名目)	20.4	20.4	19.4	18.9	18.9	16.9	16.4	15.1	14.0	13.4	13.1	13.0	20.4	19.8	16.8	13.4
SNAベース	-0.6	0.2	-4.9	-2.6	0.1	-10.9	-2.9	-7.7	-7.3	-4.1	-2.2	-1.2	4.1	-3.3	-14.9	-20.5
	-3.1	3.4	-5.2	-7.7	-7.0	-17.4	-15.7	-20.1	-26.1	-20.4	-19.8	-14.2				
貿易収支：BOPベース	-0.3	0.1	0.4	0.6	-1.6	1.4	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.4	0.6	0.7	1.3	2.1
サービス収支：BOPベース	0.1	-0.1	0.3	-0.7	-1.0	-0.9	-0.5	-0.2	-0.1	0.2	0.5	0.7	-0.9	-0.5	-2.7	1.4
第一次所得収支：BOPベース	5.5	5.3	5.1	5.5	5.2	4.6	4.4	3.9	3.7	3.6	3.5	3.5	21.6	21.4	18.0	14.3
経常収支 (再掲)	5.0	4.8	5.4	5.0	2.7	4.0	4.3	4.0	3.9	4.1	4.3	4.4	19.6	20.1	15.1	16.7
BOPベース	-1.4	-3.2	12.6	-8.5	-45.5	48.1	8.4	-7.3	-2.7	5.6	3.3	3.8	-12.5	2.8	-25.2	11.1
	-7.8	2.3	25.3	-1.7	-45.6	-16.9	-20.0	-18.9	44.7	3.2	-1.6	10.2				
為替レート (円/ドル)	109.9	107.3	108.7	108.9	107.6	106.2	104.9	104.3	104.0	105.3	106.7	108.0	110.9	108.7	105.7	106.0
	-0.3	-2.3	1.3	0.1	-1.2	-1.3	-1.2	-0.6	-0.3	1.3	1.3	1.3	0.1	-2.0	-2.7	0.2
	0.8	-3.7	-3.7	-1.2	-2.0	-1.0	-3.5	-4.2	-3.3	-0.8	1.7	3.5				

付表 主要月次統計1

[月次統計]	19/Q3	19/Q3	19/Q3	19/Q4	19/Q4	20/Q1	20/Q1	20/Q1	20/Q2	20/Q2	20/Q3	20/Q3	20/Q3	20/Q3	
	19/8M	19/9M	19/10M	19/11M	19/12M	20/1M	20/2M	20/3M	20/4M	20/5M	20/6M	20/7M	20/8M	20/9M	
<b>A. 生産及び労働：</b>															
A.01 全産業活動指数(2015=100)@	102.7	105.5	100.0	100.6	100.8	101.4	100.8	97.0	88.8	84.6	91.0	92.7	93.5	95.6	UN
前月比(%)	-0.4	2.7	-5.2	0.6	0.1	0.7	-0.6	-3.8	-8.4	-4.7	7.5	1.9	0.9	2.3	UN
前年同月比(%)	-0.2	3.1	-3.9	-2.9	-2.7	-2.0	-2.6	-6.0	-14.3	-18.4	-11.6	-10.1	-9.0	-9.4	UN
A.02 鉱工業生産指数(2015=100)@	100.5	102.4	98.3	97.7	97.9	99.8	99.5	95.8	86.4	78.7	80.2	87.2	88.1	91.5	UN
前月比(%)	-1.7	1.9	-4.0	-0.6	0.2	1.9	-0.3	-3.7	-9.8	-8.9	1.9	8.7	1.0	3.9	UN
前年同月比(%)	-3.0	-1.1	-6.9	-6.6	-6.5	-2.4	-3.7	-6.8	-15.9	-24.5	-21.0	-14.7	-12.3	-10.6	UN
A.03 同出荷指数(2015=100)@	100.0	101.8	98.2	96.8	97.0	97.9	98.9	93.2	84.3	76.8	80.5	85.8	87.1	90.5	UN
前月比(%)	-2.0	1.8	-3.5	-1.4	0.2	0.9	1.0	-5.8	-9.5	-8.9	4.8	6.6	1.5	3.9	UN
前年同月比(%)	-2.9	-0.3	-5.9	-5.8	-5.9	-3.3	-3.4	-8.0	-17.4	-25.3	-19.1	-15.9	-12.9	-11.1	UN
A.04 在庫率指数(2015=100)@	110.7	108.8	113.1	115.0	115.6	115.2	112.5	121.9	138.5	148.6	138.0	125.7	123.2	117.8	UN
前年同月比(%)	104.2	103.3	104.1	103.6	104.0	106.2	104.4	106.4	106.1	103.3	100.8	99.3	98.0	97.5	UN
前月比(%)	-0.1	-0.9	0.8	-0.5	0.4	2.1	-1.7	1.9	-0.3	-2.6	-2.4	-1.5	-1.3	-0.5	UN
前年同月比(%)	2.4	1.3	2.6	2.0	1.1	3.5	1.7	2.9	2.6	-0.5	-3.4	-4.8	-6.0	-5.6	UN
A.06 製造業稼働率指数(2015=100)@	99.3	99.5	96.3	95.6	94.9	97.4	95.6	92.2	79.9	70.6	75.0	82.2	84.6	90.0	UN
前月比(%)	-2.5	0.2	-3.2	-0.7	-0.7	2.6	-1.8	-3.6	-13.3	-11.6	6.2	9.6	2.9	6.4	UN
前年同月比(%)	-3.4	-2.2	-8.1	-9.0	-8.9	-3.8	-6.3	-9.2	-21.5	-31.3	-26.3	-19.3	-14.8	-9.5	UN
A.07 同生産能力指数(2015=100)	97.9	97.8	98.2	98.3	98.2	98.4	98.3	98.2	97.7	97.7	97.6	97.4	97.6	97.3	UN
前月比(%)	0.1	-0.1	0.4	0.1	-0.1	0.2	-0.1	-0.1	-0.5	0.0	-0.1	-0.2	0.2	-0.3	UN
前年同月比(%)	-0.6	-0.7	-0.5	-0.5	-0.5	-0.3	-0.4	-0.4	-0.1	-0.2	-0.1	-0.4	-0.3	-0.5	UN
A.08 食料安定供給(10億円)	49.6	-15.2	-22.0	-17.7	-82.2	-3.2	-27.0	-56.4	5.1	-1.4	12.8	-14.4	-57.7	-24.2	-17.5
前年同月差	12.5	-4.3	-16.9	-3.5	-32.3	4.3	-7.7	-17.0	-10.3	-10.0	21.7	-7.1	-8.1	-9.0	4.5
A.09 企業倒産件数(件数)	669	687	785	724	708	713	634	744	758	288	806	847	655	602	647
前年同月比(%)	-1.2	16.8	5.1	2.5	12.9	2.7	2.3	14.3	16.4	-55.6	9.8	8.2	-2.1	-12.4	-17.6
A.10 企業倒産額(10億円)	83.7	105.9	91.1	130.8	159.6	117.3	66.4	89.0	161.5	71.1	126.4	104.8	69.4	68.0	66.9
前年同月比(%)	-25.9	-43.3	-19.3	5.6	110.8	-32.0	-69.6	15.7	54.3	-27.6	57.3	14.3	-17.1	-35.8	-26.5
A.11 有効求人倍率@	1.59	1.58	1.58	1.57	1.57	1.49	1.45	1.39	1.32	1.20	1.11	1.08	1.04	1.03	UN
A.12 失業率(%)@	2.3	2.4	2.4	2.2	2.2	2.4	2.4	2.5	2.6	2.9	2.8	2.9	3.0	3.0	UN
A.32 失業者数(万人)@	156	165	164	153	152	164	166	172	178	197	194	196	205	206	UN
前月差	0	9	-1	-11	-1	12	2	6	6	19	-3	2	9	1	UN
前年同月差	-13	6	1	-5	-14	-7	3	2	13	33	33	41	49	42	UN
A.14 就業者数(万人)@	6733	6732	6752	6759	6765	6740	6743	6732	6625	6629	6637	6648	6659	6655	UN
前月差	12	-1	20	7	6	-25	3	-11	-107	4	8	11	11	-4	UN
前年同月差	69	53	62	53	81	59	35	13	-80	-76	-77	-76	-75	-79	UN
A.15 雇用者数(万人)@	6017	6004	6016	6030	6038	6028	6051	6054	5949	5922	5909	5924	5937	5950	UN
前月差	-1	-13	12	14	8	-10	23	3	-105	-27	-13	15	13	13	UN
前年同月差	72	51	50	63	80	64	64	61	-36	-73	-94	-92	-79	-56	UN
A.16 製造業(万人)	1038	1026	984	1017	1021	1020	1012	994	993	997	1013	1016	990	989	UN
前年同月差	24	9	-18	-1	2	9	-9	-17	-11	-24	-8	-5	-48	-37	UN
A.17 平均給与と総額(全産業：円)	276761	272028	272343	285597	564883	275183	266663	281495	274868	268872	442755	368910	273290	269503	UN
前年同月比(%)	-0.1	0.5	0.0	0.1	-0.2	1.2	0.7	0.0	-0.6	-2.3	-2.0	-1.5	-1.3	-0.9	UN
A.18 所定外労働時間(全産業)	9.9	10.5	10.8	10.8	10.6	10.0	10.3	10.2	9.0	7.2	8.0	8.8	8.5	9.2	UN
前年同月比(%)	-2.0	0.0	-1.8	-2.7	-2.8	-2.0	-3.7	-6.4	-18.9	-30.8	-23.8	-16.2	-14.1	-12.4	UN
<b>B. 国内需要：</b>															
B.01 家計消費(円)	296327	300609	279671	278765	321380	287173	271735	292214	267922	252017	273699	266897	276360	269863	UN
前年同月比(%)	1.3	10.8	-3.7	-0.8	-2.4	-3.1	0.2	-5.5	-11.0	-16.2	-1.1	-7.3	-6.7	-10.2	UN
前年同月比(%)：実質	1.0	9.5	-5.1	-2.0	-4.8	-3.9	-0.3	-6.0	-11.1	-16.2	-1.2	-7.6	-6.9	-10.2	UN
B.02 消費総合指数(2011=100)@	104.5	106.8	101.8	103.0	101.6	102.8	102.3	98.9	91.1	89.1	98.1	97.1	96.3	97.9	UN
前月比(%)	0.0	2.2	-4.7	1.2	-1.4	1.2	-0.4	-3.4	-7.9	-2.2	10.2	-1.0	-0.8	1.6	UN
前年同月比(%)	0.4	3.1	-3.0	-1.2	-2.3	-1.6	-2.1	-5.0	-13.4	-15.4	-5.8	-7.1	-7.8	-8.3	UN
B.03 消費活動指数(2011=100)	105.2	108.8	98.9	101.3	102.1	101.8	102.3	95.2	84.6	82.7	94.9	94.4	95.5	96.0	UN
前月比(%)	1.6	3.4	-9.2	2.4	0.9	-0.4	0.5	-6.9	-11.2	-2.3	14.8	-0.5	1.2	0.5	UN
前年同月比(%)	0.8	5.3	-5.4	-2.8	-2.3	-3.1	-2.2	-8.9	-19.5	-21.5	-9.6	-8.9	-9.2	-11.8	UN
B.04 小売販売額(10億円)	12029	12603	11108	11865	13763	11783	11217	12828	10897	11039	12287	12429	12417	12101	UN
前年同月比(%)	1.8	9.2	-7	-2.1	-2.6	-0.4	1.6	0.2	-9.5	-7.9	3.9	2.2	3.2	-4	UN
B.05 乗用車新車販売台数	317179	458856	259905	315736	284278	301194	362052	485207	219232	174404	283892	330771	270346	390847	339923
前年同月比(%)	4.9	13.6	-25.1	-11.6	-11.1	-12.1	-9.8	-8.9	-30.4	-46.7	-22.6	-12.8	-14.8	-14.8	30.8
B.06 新設住宅着工(戸数)@	75672	75236	74624	70649	70990	67744	72615	75420	66390	67267	65826	68974	68255	67910	UN
前月比(%)	0	-0.6	-0.8	-5.3	0.5	-4.6	7.2	3.9	-12	1.3	-2.1	4.8	-1	-0.5	UN
前年同月比(%)	-3	-6.4	-4.9	-10.7	-11.3	-10	-9.7	-9.4	-14.8	-12	-14.4	-8.9	-9.8	-9.7	UN
B.07 建築工事費(居住：10億円)	1510	1341.8	1388.8	1258.1	1223.9	1002.7	1107.4	1239.6	1200.6	1074.5	1222.8	1163	1201.9	1308.4	UN
前年同月比(%)	19.8	5.1	4.6	-7.1	-2.5	-9.4	-5.3	-4.9	-8.1	-11.7	-11.3	-13.7	-20.4	-2.5	UN
B.08 機械受注(民需：10億円)@	872	854.9	827.9	926.1	815.7	839.4	858.5	854.7	752.6	765	706.6	751.3	752.5	719.3	UN
前月比(%)	-2	-2	-3.2	11.9	-11.9	2.9	2.3	-0.4	-12	1.7	-7.6	6.3	0.2	-4.4	UN
前年同月比(%)	-10.7	5.3	-5.5	7.1	-6.6	0.6	1.7	-1.4	-18.3	-12.8	-25.3	-15.5	-13.7	-15.9	UN
B.09 民間建築(非居住用：10億円)	908	921.5	935.7	923.9	908	890.6	863	824.9	791.9	769	777.8	796.4	812	818.6	UN
前年同月比(%)	1.1	1.2	0.9	1.8	1.1	-1.3	-4.2	-5.2	-6.6	-7.7	-8.9	-9.8	-10.6	-11.2	UN
B.10 情報サービス業売上高(10億円)	838.2	1405.2	828.1	838.9	1223.8	863.4	907.2	1882.5	822.6	750	1107.4	819	808.7	1279.1	UN
前年同月比(%)	6.2	8.1	1.2	0.2	2.7	1.9	4.4	5.2	13.8	-4.1	-0.3	1.2	-3.5	-9	UN
B.11 資本財出荷指数(2015=100)@	103.5	109.4	102	93.1	101.9	98.7	98.2	88.9	87.3	78.1	88.3	80.3	78.7	82.1	UN
前月比(%)	-1.7	5.7	-6.8	-8.7	9.5	-3.1	-0.5	-9.5	-1.8	-10.5	13.1	-9.1	-2.0	4.3	UN
前年同月比(%)	-2.0	6.0	-6.3	-12.1	-4.9	3.8	-5.5	-13.0	-14.8	-26.9	-10.2	-23.7	-24.0	-25.0	UN
B.12 公共工事(出来高：10億円)	1644.3	1835.0	2005.9	2086.1	2136.0	2135.5	2055.7	2134.0	1492.6	1387.7	1521.6	1594.0	1730.9	1960.6	UN
前年同月比(%)	7.8	7.6	10.8	11.4	9.5	8.2	4.4	9.1	7.0	7.6	6.2	6.6	5.3	6.8	UN

付表 主要月次統計2

[月次統計]	19/Q3	19/Q3	19/Q3	19/Q4	19/Q4	19/Q4	20/Q1	20/Q1	20/Q1	20/Q2	20/Q2	20/Q2	20/Q3	20/Q3	20/Q3
	19/8M	19/9M	19/10M	19/11M	19/12M	20/1M	20/2M	20/3M	20/4M	20/5M	20/6M	20/7M	20/8M	20/9M	20/10M
<b>B. 国内需要 :</b>															
B.13 公共工事請負金額(10億円)	1644.3	1835.0	2005.9	2086.1	2136.0	2135.5	2055.7	2134.0	1492.6	1387.7	1521.6	1594.0	1730.9	1960.6	UN
前年同月比(%)	7.8	7.6	10.8	11.4	9.5	8.2	4.4	9.1	7.0	6.2	6.6	5.3	6.8	6.8	UN
B.14 3次産業活動指数(2015=100)@	103.4	106.4	100.5	101.5	101.6	101.9	101.2	97.3	89.5	86.4	94.2	94.3	95.1	96.8	UN
前月比(%)	0.0	2.9	-5.5	1.0	0.1	0.3	-0.7	-3.9	-8.0	-3.5	9.0	0.1	0.8	1.8	UN
前年同月比(%)	0.6	4.3	-3.0	-1.8	-1.6	-1.8	-2.2	-5.8	-13.8	-16.5	-8.9	-8.8	-8.0	-9.0	UN
<b>C. 景気動向指数 :</b>															
C.01 先行指数(2015=100)	92.4	92.1	91.6	90.7	91.1	90.4	91.2	84.8	78.6	78.5	83.9	86.7	88.5	92.9	UN
C.02 一致指数(2015=100)	98.4	99.7	95.9	94.8	94.1	94.5	94.3	89.2	78.6	71.3	74.6	78.4	79.4	80.8	UN
C.03 先行指数(2015=100)	103.9	103.8	102.7	102.7	102.7	102.0	101.0	100.1	97.0	91.9	93.1	92.4	91.3	92.2	UN
C.04 消費者態度指数	37.3	35.9	36.5	38.8	39.0	38.8	38.3	30.9	21.6	24.0	28.4	29.5	29.3	32.7	33.6
前年同月差	-0.7	-1.4	0.6	2.3	0.2	-0.2	-0.5	-7.4	-9.3	2.4	4.4	1.1	-0.2	3.4	0.9
<b>D. 金融市場 :</b>															
D.01 マネー・マネー(10億円)@	512511	513827	517101	517631	512777	514133	510631	507849	518923	530879	544023	566760	571592	587195	601285
前月比(%)	-0.7	0.3	0.6	0.1	-0.9	0.3	-0.7	-0.5	2.2	2.3	2.5	4.2	0.9	2.7	2.4
前年同月比(%)	2.8	3.0	3.1	3.3	3.2	2.9	3.6	2.8	2.3	3.9	6.0	9.8	11.5	14.3	16.3
D.02 コーレート(%)	-0.046	-0.059	-0.022	-0.043	-0.038	-0.032	-0.016	-0.047	-0.036	-0.047	-0.048	-0.028	-0.035	-0.054	-0.019
D.04 新発10年国債利回り(%)	-0.231	-0.234	-0.168	-0.093	-0.02	-0.019	-0.062	-0.034	-0.006	0.013	0.002	0.029	0.021	0.026	
D.05 イールド・カーブ(%)	-0.186	-0.175	-0.146	-0.05	0.018	0.012	-0.046	0.013	0.03	0.041	0.061	0.048	0.064	0.075	0.045
D.06 日経平均(225種:円)	20629.70	21585.50	22197.50	23278.10	23660.40	23642.90	23180.40	18974.00	19208.40	20543.30	22486.90	22529.50	22901.40	23306.90	23451.40
前月比(%)	-8.3	-6.8	-2.2	6.0	12.5	15.6	9.8	-11.4	-12.5	-3.2	6.8	4.3	11.0	8.0	5.6
<b>E-1. 物価 :</b>															
E.01 企業物価(国内総合:2015=100)	100.9	100.9	102.0	102.1	102.3	102.3	101.9	101.0	99.4	98.9	99.6	100.2	100.3	100.1	99.9
前月比(%)	-0.2	0.0	1.1	0.1	0.2	0.0	-0.4	-0.9	-1.6	-0.5	0.7	0.6	0.1	-0.2	-0.2
前年同月比(%)	-0.9	-1.1	-0.4	0.1	0.9	1.5	0.7	-0.5	-2.5	-2.8	-1.6	-0.9	-0.6	-0.8	-2.1
E.02 企業物価(資本財:2015=100)	97.0	97.1	97.4	97.4	97.1	97.4	97.3	97.0	96.9	96.9	96.9	96.9	96.8	96.7	96.7
前月比(%)	-0.1	0.1	0.3	0.0	-0.3	0.3	-0.1	-0.3	-0.1	0.0	0.0	0.0	-0.1	-0.1	0.0
前年同月比(%)	-1.0	-0.7	-0.9	-1.0	-0.8	-0.3	-0.8	-0.8	-1.0	-0.7	-0.5	-0.2	-0.2	-0.4	-0.7
E.03 企業向けサービス価格(2015=100)	102.8	102.7	104.8	105.0	105.0	104.6	104.6	104.6	103.8	103.2	103.5	103.9	103.9	104.0	UN
前月比(%)	0.0	-0.1	2.0	0.2	0.0	-0.4	0.0	0.0	-0.8	-0.6	0.3	0.4	0.0	0.1	UN
前年同月比(%)	0.5	0.4	2.1	2.1	2.1	2.2	2.1	1.4	0.8	0.4	0.8	1.1	1.1	1.3	UN
E.04 交易条件(製造業:2011=100)	101.2	101.4	101.5	101.5	101.2	101.0	101.0	102.0	103.4	105.4	105.3	104.3	103.7	103.5	UN
前月比(ポイント)	-0.1	0.2	0.1	0.0	-0.3	-0.2	0.0	1.0	1.5	2.0	0.0	-1.0	-0.6	-0.2	UN
前年同月比(ポイント)	1.2	1.3	1.5	2.1	1.0	-0.4	-0.4	1.2	2.7	4.9	4.7	3.0	2.5	2.1	UN
E.05 住宅工事費デフレ率(2011=100)	111.3	112.9	112.8	112.6	116.1	113.7	113.0	114.0	112.2	110.6	114.8	111.5	111.5	UN	UN
前月比(%)	-0.5	1.4	-0.1	-0.2	3.1	-2.1	-0.6	0.9	-1.6	-1.4	3.8	-2.9	0.0	UN	UN
前年同月比(%)	2.6	2.6	2.5	2.9	2.5	2.3	2.2	2.4	0.6	-0.5	2.4	-0.4	0.2	UN	UN
E.06 公共工事費デフレ率(2011=100)	113.3	115.0	115.1	115.0	118.5	116.2	115.4	116.2	114.2	112.4	116.9	113.8	113.9	UN	UN
前月比(%)	-0.5	1.5	0.1	-0.1	3.0	-1.9	-0.7	0.7	-1.7	-1.6	4.0	-2.7	0.1	UN	UN
前年同月比(%)	2.9	3.0	2.7	3.4	3.0	3.0	2.8	2.6	0.7	-0.7	2.5	-0.1	0.5	UN	UN
E.07 輸出物価,円換算(2015=100)	91.4	91.4	91.7	92.0	92.0	92.4	92.5	90.4	89.5	88.3	89.0	89.6	89.9	90.2	90.1
前月比(%)	-1.3	0.0	0.3	0.3	0.0	0.4	0.1	-2.3	-1.0	-1.3	0.8	0.7	0.3	0.3	-0.1
前年同月比(%)	-5.8	-6.2	-6.3	-6.0	-4.4	-1.4	-2.2	-5.1	-6.5	-6.5	-4.1	-3.2	-1.6	-1.3	-1.7
E.08 輸出物価,ドル換算(2015=100)	99.3	98.7	98.7	98.5	98.3	98.6	98.6	97.9	96.6	95.6	95.9	96.8	97.3	97.7	97.9
前月比(%)	0.0	-0.6	0.0	-0.2	-0.2	0.3	0.0	-0.7	-1.3	-1.0	0.3	0.9	0.5	0.4	0.2
前年同月比(%)	-2.9	-3.4	-3.6	-3.5	-2.5	-1.4	-1.5	-2.5	-4.0	-4.9	-3.8	-2.5	-2.0	-1.0	-0.8
E.09 輸入物価,円換算(2015=100)	92.6	91.9	92.3	92.5	93.5	94.0	94.1	89.6	84.3	79.3	79.9	81.5	82.4	82.6	82.5
前月比(%)	-0.6	-0.8	0.4	0.2	1.1	0.5	0.1	-4.8	-5.9	-5.9	0.8	2.0	1.1	0.2	-0.1
前年同月比(%)	-8.5	-9.7	-10.8	-11.3	-6.6	-0.8	-1.8	-7.8	-13.5	-18.2	-15.9	-12.6	-11.0	-10.1	-10.6
E.10 輸入物価,ドル換算(2015=100)	102.2	100.7	100.6	100.3	101.1	101.6	101.3	98.1	91.9	86.6	87.0	89.2	90.6	91.0	91.1
前月比(%)	0.8	-1.5	-0.1	-0.3	0.8	0.5	-0.3	-3.2	-6.3	-5.8	0.5	2.5	1.6	0.4	0.1
前年同月比(%)	-5.4	-6.8	-7.9	-8.6	-4.4	-1.0	-1.4	-5.3	-11.3	-17.1	-15.9	-12.0	-11.4	-9.6	-9.4
E.11 原油価格(円/KI)	45,387	43,125	44,134	44,437	46,076	48,353	48,646	42,229	28,829	16,810	16,644	22,111	29,002	30,790	29,537
前月比(%)	-0.8	-5.0	2.3	0.7	3.7	4.9	0.6	-13.2	-31.7	-41.7	-1.0	32.8	31.2	6.2	-4.1
前年同月比(%)	-15.8	-18.9	-21.5	-23.4	-9.3	12.2	13.2	-8.1	-40.1	-67.1	-66.7	-51.7	-36.1	-28.6	-33.1
E.12 消費者物価(総合:2015=100)	101.8	101.9	102.2	102.3	102.3	102.2	102.0	101.9	101.9	101.8	101.7	101.9	102.0	102.0	101.8
前月比(%)	0.2	0.1	0.3	0.1	0.0	-0.1	-0.2	-0.1	0.0	-0.1	-0.1	0.2	0.1	0.0	-0.2
前年同月比(%)	0.2	0.2	0.2	0.5	0.8	0.7	0.5	0.4	0.1	0.0	0.1	0.3	0.2	0.1	-0.4
E.13 消費者物価(コア:2015=100)	101.7	101.6	102.0	102.2	102.2	102.0	101.9	101.9	101.6	101.6	101.6	101.6	101.3	101.3	101.3
前月比(%)	0.2	-0.1	0.4	0.2	0.0	-0.2	-0.1	0.0	-0.3	0.0	0.0	0.0	-0.3	0.0	0.0
前年同月比(%)	0.5	0.3	0.4	0.6	0.8	0.8	0.6	0.4	-0.2	-0.2	0.0	0.1	-0.4	-0.3	-0.7
E.14 消費者物価(東京総合:2015=100)	101.8	101.8	102.1	102.2	102.2	101.9	101.8	101.8	102.0	102.0	101.9	102.1	102.1	101.9	101.8
前月比(%)	0.3	0.0	0.3	0.1	0.0	-0.3	-0.1	0.0	0.2	0.0	-0.1	0.2	0.0	-0.2	-0.1
前年同月比(%)	0.5	0.4	0.4	0.8	1.0	0.6	0.4	0.4	0.2	0.4	0.3	0.6	0.3	0.1	-0.3
E.15 消費者物価(東京コア:2015=100)	101.7	101.4	101.8	102.0	102.0	101.7	101.7	101.7	101.7	101.8	101.6	101.8	101.4	101.3	101.4
前月比(%)	0.3	-0.3	0.4	0.2	0.0	-0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	-0.2	0.2	-0.4	-0.1	0.1
前年同月比(%)	0.7	0.4	0.5	0.7	0.8	0.8	0.5	0.4	0.0	0.2	0.1	0.4	-0.3	-0.1	-0.4
E.16 日経商品指数(17種:1970=100)	143.3	144.7	146.7	145.2	147.2	144.5	143.1	132.1	130.4	132.1	135.4	140.0	144.1	144.1	148.0
前月比(%)	-3.9	1.0	1.4	-1.0	1.4	-1.9	-0.9	-7.7	-1.3	1.3	2.6	3.4	2.9	0.1	2.7
前年同月比(%)	-4.1	-4.2	-2.6	-2.2	-0.5	-3.8	-6.6	-13.2	-14.3	-12.2	-10.0	-6.2	0.5	-0.4	0.9

付表 主要月次統計3

[月次統計]	19/Q3	19/Q3	19/Q3	19/Q4	19/Q4	19/Q4	20/Q1	20/Q1	20/Q1	20/Q2	20/Q2	20/Q3	20/Q3	20/Q3	20/Q3
	19/8M	19/9M	19/10M	19/11M	19/12M	20/1M	20/2M	20/3M	20/4M	20/5M	20/6M	20/7M	20/8M	20/9M	20/10M
<b>F. 国際収支：</b>															
F.01 貿易・サービス収支(10億円)	28.9	-17.0	136.0	156.9	126.9	-1132.6	1208.0	137.0	-1723.1	-782.8	-316.0	-212.2	96.6	681.0	UN
F.02 貿易収支(10億円)	30.4	-14.2	224.1	-20.0	70.2	-990.4	1372.3	121.2	-929.0	-511.8	-18.6	137.3	413.2	918.4	UN
前年同月比(%)	112.1	-104.4	167.9	96.3	-55.0	-2.3	180.4	-82.6	-673.8	24.7	-102.5	266.0	1260.1	6566.6	UN
F.03 財輸出(10億円)	6067.2	6218.3	6530.6	6254.7	6542.1	5542.8	6339.2	6223.4	4941.0	4218.5	4828.9	5229.4	5124.7	5954.2	UN
前年同月比(%)	-8.8	-6.8	-8.0	-10.0	-7.4	-4.9	0.5	-11.8	-22.5	-28.5	-25.1	-19.6	-15.5	-4.2	UN
F.04 財輸入(10億円)	6036.8	6232.5	6306.5	6274.7	6471.9	6533.2	4966.9	6102.2	5870.0	4730.3	4847.6	5092.2	4711.5	5035.7	UN
前年同月比(%)	-12.5	-1.8	-15.1	-16.2	-6.3	-3.9	-14.6	-4.1	-9.6	-28.1	-14.8	-22.6	-22.0	-19.2	UN
F.05 サービス収支(10億円)	-1.5	-2.8	-88.1	176.9	56.7	-142.2	-164.4	15.8	-794.1	-271.1	-297.4	-349.5	-316.6	-237.4	UN
F.06 運輸	-76.2	-62.4	-84.3	-61.3	-52.0	-78.9	-62.8	-33.4	-81.7	-89.2	-69.1	-86.5	-64.9	-57.4	UN
F.07 旅行	158.5	163.5	242.6	228.0	232.7	296.2	39.2	19.2	22.4	22.2	21.6	21.5	20.6	21.7	UN
F.08 その他	-83.7	-103.9	-246.5	10.2	-124.0	-359.5	-140.7	30.0	-734.8	-204.1	-249.9	-284.4	-272.3	-201.6	UN
F.09 第一次所得収支(10億円)	2325.6	1845.0	1833.7	1463.6	441.7	1882.9	2114.4	2085.7	2033.4	2073.6	468.9	1813.6	2260.5	1713.9	UN
F.10 第二次所得収支(10億円)	-185.5	-235.4	-115.5	-164.2	-23.7	-88.5	-141.9	-263.2	-107.0	-211.1	-19.7	-102.1	-242.5	-734.7	UN
F.11 経常収支(10億円)	2169.1	1592.6	1854.1	1456.3	544.9	661.7	3180.4	1959.5	203.3	1079.6	133.3	1499.2	2114.5	1660.2	UN
前年同月比(%)	20.6	-19.1	40.8	65.2	24.3	8.1	20.5	-33.2	-88.0	-35.6	-89.6	-27.2	-2.5	4.2	UN
F.12 資本移動等収支(10億円)	-101.8	-16.2	-45.4	-22.1	-5.4	-7.0	-19.9	-44.2	-11.4	-3.7	-6.4	-41.4	-9.3	-7.0	UN
F.13 直接投資(10億円)	2097.6	669.9	1076.7	1335.6	2146.7	2010.5	1269.8	1944.3	1776.6	1041.4	-1804.4	2011.6	566.5	98.7	UN
F.14 証券投資(10億円)	-1698.0	9426.1	-2915.2	-3238.6	1082.0	-3211.0	2982.7	18575.7	-1332.6	-3696.5	4773.4	-12583.4	5969.0	947.9	UN
F.15 その他投資(10億円)	1412.1	-5889.4	3071.3	1693.1	-3156.9	1357.7	-2399.6	-15450.1	256.3	2647.1	-3217.1	12687.7	-5674.5	1123.2	UN
F.16 金融収支	1659.3	4105.8	799.3	511.3	1031.1	1095.7	2650.2	3052.5	869.9	719.1	448.3	2140.3	571.8	1912.0	UN
F.17 為替レート(月中平均:円/トドル)	106.3	107.4	108.1	108.9	109.2	109.3	110.0	107.3	107.9	107.3	107.6	106.8	106.0	105.7	105.2
前月比(%)	-1.8	1.1	0.7	0.7	0.3	0.2	0.6	-2.4	0.6	-0.6	0.2	-0.7	-0.7	-0.3	-0.5
<b>G.1. 通関統計：</b>															
G.01 貿易収支(10億円)	-152.2	-129.1	11.2	-88.4	-159.1	-1315.1	1106.6	7.2	-931.2	-841.3	-272.9	7.1	244.4	687.8	872.9
前年同月比(%)	66.0	-204.0	102.4	88.0	-185.5	7.7	236.6	-98.6	-1678.6	12.9	-146.4	102.8	260.6	632.9	7719.6
G.02 対米国(10億円)	468.2	563.4	555.6	522.6	472.0	370.2	626.7	438.1	181.8	9.4	124.3	512.0	372.9	637.4	698.6
前年同月比(%)	3.0	-3.6	-3.0	-16.2	-16.9	0.6	1.2	-35.6	-75.0	-97.6	-81.4	-11.6	-20.3	13.1	25.7
G.03 対アジア(10億円)	436.2	255.3	296.9	479.5	545.3	-570.4	1226.7	420.5	-26.7	2.9	309.1	335.2	498.0	588.9	677.1
前年同月比(%)	-17.9	-54.5	35.5	193.3	1.2	0.5	147.9	-35.8	-106.0	-79.8	-54.8	84.8	14.2	130.7	128.1
G.04 対EU(10億円)	-79.5	-127.9	-46.4	-149.6	-46.3	-91.6	-18.5	-37.3	-191.3	-213.2	-178.2	-212.5	-81.2	-116.9	-39.6
前年同月比(%)	9.6	-430.8	37.3	-7.7	-324.2	7.3	-133.1	-189.7	-14560.4	15.5	-5251.1	-211.9	-2.1	8.6	14.7
G.05 輸出(10億円)	6138.7	6369.0	6576.2	6379.0	6576.1	5431.2	6321.3	6358.1	5206.0	4185.6	4862.4	5369.2	5233.1	6054.1	6566.1
前年同月比(%)	-8.2	-5.2	-9.2	-7.9	-6.3	-2.6	-1.0	-11.7	-21.9	-28.3	-26.2	-19.2	-14.8	-4.9	-0.2
G.06 対米国(10億円)	1190.5	1187.4	1267.7	1211.5	1221.4	1052.0	1269.8	1182.1	879.7	587.9	724.7	1091.4	936.9	1194.4	1299.3
前年同月比(%)	-4.4	-7.9	-11.4	-12.9	-14.9	-7.7	-2.6	-16.5	-37.8	-50.6	-46.6	-19.5	-21.3	0.6	2.5
G.07 対アジア(10億円)	3338.6	3446.4	3535.1	3602.0	3689.3	2818.3	3371.4	3453.0	3133.5	2745.2	3018.9	3176.3	3079.1	3376.9	3691.9
前年同月比(%)	-10.9	-7.8	-11.2	-5.7	-3.6	-3.2	1.7	-9.4	-11.3	-12.0	-15.3	-8.2	-7.8	-2.0	4.4
G.08 対中国(10億円)	1200.1	1177.0	1322.5	1310.1	1413.0	896.6	1136.0	1190.6	1183.8	1126.3	1243.1	1329.1	1261.6	1341.7	1457.8
前年同月比(%)	-12.1	-6.7	-10.4	-5.4	0.8	-6.4	-0.4	-8.7	-4.0	-1.9	-0.2	8.2	5.1	14.0	10.2
G.09 対EU(10億円)	709.2	728.8	743.4	685.6	756.6	686.3	609.1	633.7	483.5	363.8	433.8	439.3	476.3	554.1	599.2
前年同月比(%)	-1.4	-0.5	-8.4	-8.0	-8.1	-1.8	-23.9	-26.5	-39.4	-43.8	-41.4	-44.0	-32.8	-24.0	-19.4
G.10 一般機械(10億円)	1185.4	1182.3	1229.1	1180.3	1327.2	962.3	1213.3	1264.0	1034.0	873.3	1005.0	1043.3	986.3	1090.0	1194.4
前年同月比(%)	-12.5	-11.2	-12.9	-12.0	-6.2	-9.5	-8.8	-17.9	-23.2	-23.2	-24.5	-17.7	-16.8	-7.8	-2.8
G.11 電気機器(10億円)	1114.1	1148.1	1185.0	1136.5	1176.8	936.9	1090.9	1133.9	1010.0	850.9	906.4	1037.7	1052.7	1159.8	1239.4
前年同月比(%)	-8.2	-4.8	-8.3	-5.3	-3.3	-1.1	9.8	-3.5	-8.8	-13.7	-18.5	-7.8	-5.5	1.0	4.6
G.12 輸送用機器(10億円)	1347.3	1499.3	1577.2	1498.2	1447.7	1328.1	1504.4	1428.3	864.5	541.7	893.8	1082.3	1034.6	1390.7	1546.5
前年同月比(%)	-8.2	-2.7	-7.4	-9.7	-10.7	-2.1	-4.1	-18.2	-45.5	-60.2	-41.1	-32.9	-23.2	-7.2	-1.9
G.13 輸出数量(2015=100)	98.2	102.9	106.9	102.1	107.3	86.2	99.8	101.6	84.1	67.7	78.0	84.4	83.6	95.0	105.1
前年同月比(%)	-5.9	-2.3	-4.4	-5.0	-1.9	-1.6	-2.4	-11.2	-21.4	-27.2	-26.9	-22.0	-14.9	-7.7	-1.7
G.14 輸入(10億円)	6290.9	6498.1	6565.0	6467.4	6735.2	6746.3	5214.7	6350.9	6137.2	5027.0	5135.3	5362.1	4988.7	5366.3	5693.2
前年同月比(%)	-11.8	-1.4	-14.7	-15.6	-4.8	-3.6	-13.9	-5.0	-7.1	-26.1	-14.4	-22.3	-20.7	-17.4	-13.3
G.15 対米国(10億円)	722.3	624.0	712.0	688.9	749.3	681.8	643.1	744.0	697.9	578.5	600.4	579.3	563.9	557.0	600.8
前年同月比(%)	-8.7	-11.5	-16.9	-10.2	-13.6	-11.6	-5.9	1.1	1.5	-27.4	-12.6	-25.4	-21.9	-10.7	-15.6
G.16 対アジア(10億円)	2902.4	3191.1	3238.3	3122.4	3143.9	3388.7	2144.6	3032.6	3160.2	2742.3	2709.8	2841.1	2581.1	2788.0	3014.8
前年同月比(%)	-9.8	0.5	-13.9	-14.6	-4.4	-2.7	-24.0	-3.9	2.3	-11.7	-5.9	-13.4	-11.1	-12.6	-6.9
G.17 対中国(10億円)	1419.1	1620.7	1593.9	1578.4	1541.3	1736.0	673.7	1432.9	1736.1	1511.7	1389.6	1456.9	1320.4	1428.6	1535.5
前年同月比(%)	-8.4	-0.9	-15.4	-16.4	-3.5	-5.7	-47.1	-4.4	11.8	-2.0	0.8	-9.7	-7.0	-11.9	-3.7
G.18 対EU(10億円)	788.7	856.7	789.9	835.2	803.0	777.9	627.6	670.9	674.8	577.1	612.0	651.8	557.5	670.9	638.9
前年同月比(%)	-2.3	13.3	-10.8	-5.5	0.1	-2.5	-15.7	-18.2	-15.3	-35.9	-16.9	-23.5	-29.3	-21.7	-19.1
G.19 原料品(10億円)	399.5	391.7	421.1	420.3	417.2	405.7	382.1	390.9	406.0	339.0	348.6	354.0	344.0	348.2	394.1
前年同月比(%)	-9.0	3.4	-3.9	1.5	13.8	2.2	6.3	1.9	-3.0	-25.8	-5.6	-17.0	-13.9	-11.1	-6.4
G.20 鉱物性燃料(10億円)	1379.1	1282.3	1267.7	1317.3	1551.6	1505.5	1308.7	1357.1	989.3	622.1	628.0	748.1	757.7	786.3	780.2
前年同月比(%)	-25.5	-19.2	-24.9	-30.1	-14.2	-3.7	-9.8	-12.0	-32.7	-57.2	-48.6	-48.5	-45.1	-38.7	-38.5
G.21 製造業品(10億円)	3926.2	4246.5	4266.4	4115.2	4163.4	4260.4	3047.5	4028.3	4106.8	3522.5	3580.8	3693.1	3363.9	3705.0	3965.8
前年同月比(%)	-7.2	4.1	-13.3	-12.8	-3.0	-4.5	-18.1	-3.8	1.6	-17.6	-6.3	-15.6	-14.3	-12.8	-7.0
G.22 輸入数量(2015=100)	102.0	105.7	107.1	104.6	108.4	108.5	78.6	102.1	105.0	90.7	94.1	96.9	90.2</		